



広報

あなん

4月号 [No.669]

平成26年(2014年)4月1日

〔阿波学会が伝える60年目の見聞録〕

伝えたい理由わがけごとにある

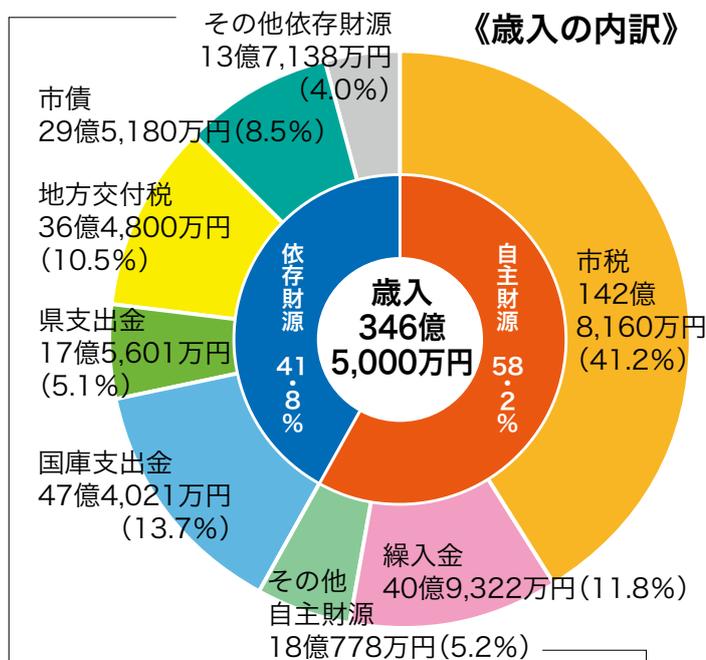
〔市制施行55周年記念企画〕

市民劇団ふるさと創作ミュージカル 新開桜

平成26年度 一般会計 当初予算

346億5,000万円

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成25年度および平成26年度に係る財政事情を公表します。平成26年4月1日 阿南市長 岩浅嘉仁



■その他依存財源の内訳

地方譲与税	3億3,800万円
利子割交付金	2,400万円
配当割交付金	5,000万円
株式等譲渡所得割交付金	3,700万円
地方消費税交付金	8億2,300万円
ゴルフ場利用税交付金	3,000万円
自動車取得税交付金	2,800万円
国有提供施設等所在市町村助成交付金	88万円
地方特例交付金	3,100万円
交通安全対策特別交付金	950万円

■その他自主財源の内訳

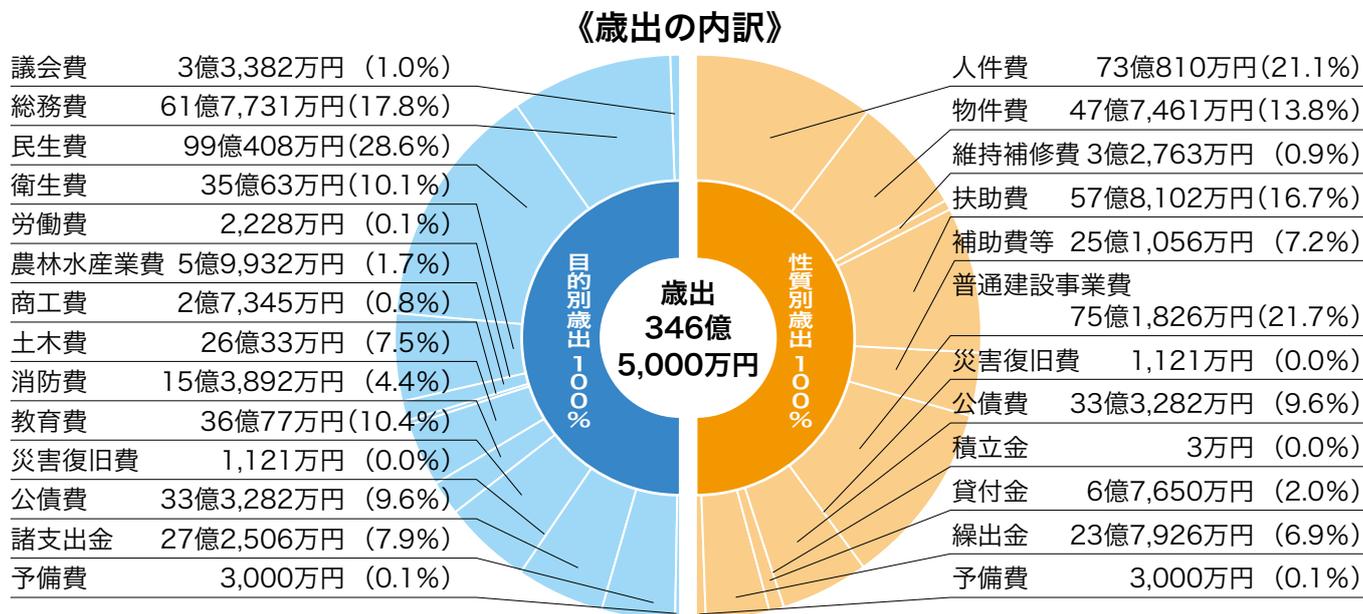
分担金及び負担金	4億5,283万円
使用料及び手数料	4億8,740万円
財産収入	824万円
寄附金	1万円
繰越金	1万円
諸収入	8億5,929万円

本市の平成26年度当初予算額については、一般会計が346億5千万円で、前年度に比べ6.1%の減、特別会計の合計が、前年度比0.8%減の179億2千617万8千円、水道事業会計は収益的支出で10.2%増の15億5千215万9千円となっております。

新年度予算は、第5次阿南市総合計画「しあわせ阿南2020」の基本理念に沿って、当面する課題である南海トラフ巨大地震に備え、教育施設の耐震改修・改築など防災・消防体制の整備、安心して子育てができる環境づくり、高齢者福祉の充実、衛生・環境行政および保健・地域医

療の充実、農林漁業の振興および生活関連道路、公共下水道等の整備など、特に生活環境に係るものを優先し、災害に強い安全で安心なまちづくりの推進を図り、快適・輝き・創造の未来へ着実に歩みを進めることを念頭に編成しました。

今後とも、行財政全般にわたる改革を積極的かつ計画的に進めながら、市民一人ひとりが生き生きと輝き、安全安心に暮らすことができる阿南市をめざして、市民との協働により、全力をあげて取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



注) 金額は万円未満を端数調整しています。

当初予算の主要事業

1. 心地よく住みやすいまちをつくる

25億123万円

道路・交通網等の整備…道路橋りょう新設・改良、舗装

住宅の整備…〈仮称〉春日野団地建設事業

下水道の整備…公共下水道整備、都市下水路整備

防災・消防・防犯体制の整備…デジタル防災行政無線整備、住まいの安全・安心リフォーム支援、福井川洪水ハザードマップ作成、津乃峰総合センター建設事業、LED防犯灯整備、自主防災組織育成、消防施設整備、消防救急デジタル無線整備

地域情報化の推進…電算機器購入、電子自治体の構築

2. 健やかで笑顔のあるまちをつくる

99億7,554万円

地域福祉の推進、保健・医療の充実…社会福祉事業等活動費補助、臨時福祉給付金事業、各種予防接種、母子保健対策、妊婦一般健康診査、妊婦訪問、女性特有のがん検診等各種健康診査、不妊治療費助成、小児慢性特定疾患児日常生活用具給付、自殺予防対策緊急強化、地域医療確立対策補助金

高齢者福祉・子育て支援・障がい者福祉の充実…敬老会助成、高齢者住宅改造促進、〈仮称〉岩脇こどもセンター建設事業、児童手当給付、未熟児養育医療費助成、こども医療費助成、放課後児童クラブ運営、病児・病後児保育、子育て世帯臨時特例給付金事業、人工内耳電池費用助成、地域活動支援センター運営事業費補助、障害者地域生活支援、ファミリーサポートセンター運営事業、障がい者基本計画・第4期障がい者福祉計画策定、高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画策定、救急医療情報キット配付

3. 美しくひかり輝くまちをつくる

4億2,432万円

環境循環型社会の形成…住宅用太陽光発電システム導入支援、生物多様性の現状調査、合併処理浄化槽設置補助、電気式（乾燥式）生ごみ処理機購入助成、環境総合調査

治山・治水の推進…急傾斜地崩壊対策

衛生環境行政の充実…災害（震災・水害）廃棄物処理計画改訂

公園・緑化の推進…防災公園整備（津乃峰・富岡東部地区）、中心市街地活性化広場公園整備

4. 活力と夢を育むまちをつくる

3億1,053万円

農林漁業の振興…地域農業振興事業、有害鳥獣対策、環境保全型農業直接支払交付金事業、森林整備地域活動支援交付金事業、農業用施設整備、経営所得安定対策、人・農地問題解決支援事業、耕作放棄地全体調査、沿岸漁業等振興事業

商工業・観光の振興等…A M A地域連携・交流事業、光のまちづくり事業補助、「祭り」の活性化、阿南風景百選、那賀川渇水対策協議会運営事業補助、野球のまち阿南推進協議会補助、地域商品券発行助成、あななんPR事業
雇用環境・消費者行政の充実…消費生活センター運営

5. 豊かな心と学びのあるまちをつくる

18億8,040万円

生涯学習環境の整備…ふるさと活性 21 活動補助、公民館耐震診断

学校教育の充実…阿南中学校屋内運動場改築、富岡小学校プール改築、中野島小学校校舎増築、外国青年招致、〈仮称〉阿南中央給食センター建設事業、阿南市教育振興計画策定

人権の尊重…人権フェスティバル開催

男女共同参画社会の推進…女性のための生き方なんでも相談

健康増進・体力づくりと生涯スポーツの振興…屋内多目的施設整備、体育施設整備（羽ノ浦スポーツランドほか）、トップアスリート招致事業補助、こども水泳講座開催、こころのプロジェクト「夢の教室」開催

豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造等…国史跡「阿波遍路道」看板・誘導サイン設置、郷土史編さん、市民会館ほか自主事業

6. みんなで築くまちをつくる

72億4,800万円

市民と行政との協働体制の推進…婚活応援事業
広域行政の推進…定住自立圏共生ビジョン事業の展開

効率的な行政運営…庁舎建設、行政評価制度運用支援業務委託、人事評価制度導入支援業務委託、東京事務所運営

健全な財政運営…長期債の償還

■市債現在高の状況

(単位：万円・%)

区 分	平成25年度末現在高見込み		平成26年度末現在高見込み	
	見込額	構成比	見込額	構成比
(1) 普通債	244億7,391	71.6	252億1,216	73.5
1 総務	16億8,102	4.9	20億1,538	5.9
2 民生	9億5,940	2.8	9億2,081	2.7
3 衛生	44億3,765	13.0	43億9,705	12.8
4 農林水産	10億7,777	3.1	9億1,548	2.6
5 商工	6,306	0.2	3,016	0.1
6 土木	73億7,443	21.6	74億6,871	21.8
7 公営住宅	14億2,507	4.2	14億3,911	4.2
8 消防	18億9,965	5.5	21億1,475	6.2
9 教育	55億5,586	16.3	59億1,071	17.2
(2) 災害復旧債	8,807	0.2	8,060	0.2
1 単独災害	85	0.0	28	0.0
2 補助災害	8,722	0.2	8,032	0.2
(3) その他	96億2,420	28.2	90億1,977	26.3
1 減収補てん債	6億8,750	2.0	5億6,250	1.6
2 減税補てん債	7億7,471	2.3	5億7,845	1.7
3 臨時税収補てん債	1億2,108	0.3	9,171	0.3
4 一般会計出資債	4億3,231	1.3	4億1,550	1.2
5 臨時財政対策債	76億860	22.3	73億7,161	21.5
合計	341億8,618	100.0	343億1,253	100.0

■市有財産の状況 (平成25年度末見込み)

区 分	土 地 (㎡)	建 物 (㎡)
行政財産	1,881,903	389,875
普通財産	44,154	1,256

■基金の状況 (平成25年度末現在高見込み)

財政調整基金	120億2,127万円
減債基金	33億9,862万円
特定目的基金	88億7,310万円
定額資金運用基金	4億9,689万円

■市税負担の概況

市税総額 142億8,160万円

- 1世帯当たりの税額 475,214円
- 1人当たりの税額 186,361円

■行政経費支出の概況

- 1世帯当たりの支出額 1,152,963円
- 1人当たりの支出額 452,149円

※ 2月末現在の人口 (76,634人)、
世帯数 (30,053世帯) より試算

平成25年度一般会計予算の執行概況 (予算は3月補正含む)

平成26年2月28日現在 (単位：万円)

歳 入			歳 出		
区 分	予 算 額	収入済額	区 分	予 算 額	支出済額
市 税	145億8,750	133億4,599	議 会 費	3億3,136	3億106
地 方 譲 与 税	3億3,800	2億1,558	総 務 費	45億8,773	27億8,147
利 子 割 交 付 金	2,600	2,227	民 生 費	98億8,196	85億7,427
配 当 割 交 付 金	3,400	1,301	衛 生 費	92億658	25億3,604
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1億8,200	0	労 働 費	5,113	4,209
地 方 消 費 税 交 付 金	7億	4億8,574	農 林 水 産 業 費	6億5,168	3億6,985
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,000	2,093	商 工 費	3億4,201	2億6,808
自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,400	3,505	土 木 費	23億8,936	10億7,126
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	86	98	消 防 費	23億6,557	11億2,867
地 方 特 例 交 付 金	3,100	3,157	教 育 費	55億8,371	26億7,716
地 方 交 付 税	39億9,415	35億7,653	災 害 復 旧 費	1,320	201
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000	445	公 債 費	35億2,149	18億7,357
分 担 金 及 び 負 担 金	4億7,481	3億7,522	諸 支 出 金	32億1,490	20億4,723
使 用 料 及 び 手 数 料	4億9,937	3億9,870	予 備 費	3,000	0
国 庫 支 出 金	85億9,215	50億1,161	合 計	421億7,068	236億7,276
県 支 出 金	19億5,215	2億1,574			
財 産 収 入	5,567	5,442			
寄 附 金	1億1,236	1億1,279			
繰 入 金	19億8,134	1,030			
繰 越 金	7億3,049	7億3,049			
諸 収 入	8億3,733	1億1,621			
市 債	69億4,750	50			
合 計	421億7,068	247億7,808			

執行概況は、平成24年度繰越明許費を含んでいます。

特別会計の状況（予算は3月補正含む）

執行概況は平成26年2月28日現在のもので、平成24年度繰越明許費を含んでいます。

（単位：万円）

会 計 名	平成26年度 当 初 A	平成25年度 当 初 B	比 較 (A-B)	平成25年度 現 計 予 算 (3月補正含む)	収 入 済 額	支 出 済 額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,929	3,477	△548	3,477	753	1,789
加茂谷財産区運営事業特別会計	36	36	0	36	36	0
伊島財産区運営事業特別会計	163	162	1	162	161	1
国民健康保険事業特別会計	81億1,000	81億7,800	△6,800	88億3,500	59億5,946	70億4,688
加茂谷診療所事業特別会計	9,500	9,100	400	9,471	6,594	6,505
伊島診療所事業特別会計	1,800	1,700	100	1,700	722	1,159
公共下水道事業特別会計	5億7,440	9億4,840	△3億7,400	13億3,989	2億5,279	3億8,966
介護保険事業特別会計	74億8,000	73億3,000	1億5,000	76億6,056	66億5,112	61億7,172
伊島地区生活排水処理事業特別会計	720	711	9	711	625	129
学校給食事業特別会計	4億1,300	4億1,500	△200	4億1,500	3億726	2億8,417
奨学資金貸付事業特別会計	1,958	1,357	601	1,357	1,196	918
春日野地域下水道事業特別会計	4,152	3,250	902	3,250	1,797	1,499
羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1億2,930	1億2,110	820	1億2,590	3,167	6,895
豊香野地区生活排水処理事業特別会計	470	450	20	450	230	223
後期高齢者医療特別会計	10億220	8億7,200	1億3,020	8億7,200	7億6,985	6億4,042

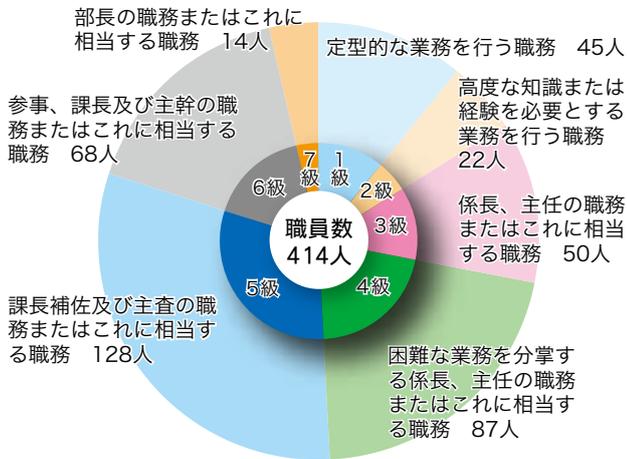
水道事業会計の状況（予算は3月補正含む）

執行概況は平成26年2月28日現在（単位：万円）

区 分		平成26年度 当 初 A	平成25年度 当 初 B	比 較 (A-B)	平成25年度 現 計 予 算	収 入 済 額	支 出 済 額
収 益 的	収 入	15億6,154	14億1,262	1億4,892	14億2,352	11億4,777	
	支 出	15億5,216	14億862	1億4,354	13億9,676		8億6,720
資 本 的	収 入	1億5,385	3億2,554	△1億7,169	3億2,554	0	
	支 出	7億5,455	8億8,463	△1億3,008	8億8,426		2億9,884

阿南市職員の給与の現状

■一般行政職の級別職員数の状況

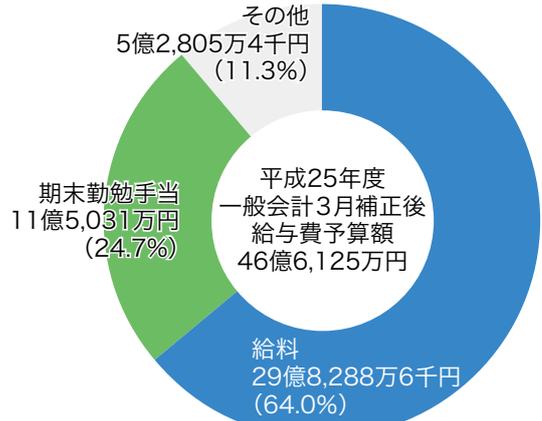


■人件費の状況

平成25年度
一般会計3月補正後予算総額 390億3,930万円



■職員給与費の状況



(1人当たり給与費571万2千円)

■職員の初任給の状況

区分	阿南市		国		
	決定初任給	採用2年経過日の給料額	初任給	採用2年経過日の給料額	
一般職	大学卒	172,200円	184,200円	172,200円	184,200円
	高校卒	140,100円	148,500円	140,100円	148,500円

■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区分	平均給料月額	平均年齢
一般職(普通会計)	304,157円	43.09歳

(単位：人)

		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成24年	平成25年		
一般行政部門	議会	6	6	0	業務の増加に伴う増
	総務	118	122	4	
	税務	36	36	0	
	民生	210	205	△5	
	衛生	84	84	0	
	農林水産	30	30	0	
	商工	13	13	0	
	土木	62	63	1	
小計	559	559	0		
特別行政部門	教育	158	154	△4	退職不補充による減 欠員補充
	消防	102	103	1	
	小計	260	257	△3	
普通会計		819	816	△3	
公営企業会計等部門	病院	2	1	△1	退職不補充による減 徴収事務の民間委託
	水道	24	22	△2	
	下水道	12	12	0	
	その他	27	25	△2	
	小計	65	60	△5	
合計		884	876	△8	

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み、補助員及び嘱託職員を除く。

●部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

定員管理の状況

■期末、勤勉手当の状況（平成25年度支給割合）

	期末手当	勤勉手当	職制上の段階、職務の級等による加算措置有
6月期	(1.025月分)	(0.875月分)	
	1.225月分	0.675月分	
12月期	(1.175月分)	(0.875月分)	
	1.375月分	0.675月分	
計	(2.2月分) 2.6月分	(1.75月分) 1.35月分	

カッコ内は特定管理職員

■退職手当の状況（支給割合）

	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	23.03月分	32.83月分	46.55月分	55.86月分
勤奨・定年	28.7875月分	38.9550月分	55.86月分	55.86月分

■特別職の報酬月額等の状況



■職員の経験年数別平均給料月額等の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般職	大学卒	254,200円	305,900円	351,300円
	高校卒	220,300円	258,200円	310,100円

■扶養手当の状況

扶養親族	支給月額
配偶者	13,000円
子等配偶者以外の扶養親族	1人につき6,500円
配偶者のいない職員の扶養親族1人目	11,000円
満16歳の年度始めから22歳の年度末までの子	1人につき5,000円を加算

■住居手当の状況

区分	内容（支給月額）	国の制度との異同	
借家（間）	月額23,000円以下の家賃	家賃から12,000円を控除した額	同
	月額23,000円を超える家賃	27,000円を限度とし算定した額	同

(単位：人)

部門	区分	平成23年計画始期	平成24年1年目	平成25年2年目	平成26年3年目	平成27年4年目	平成28年5年目	平成24年～平成28年計	(参考) 数値目標
		一般行政	職員数	574	559	559			
	増減		△15	0				△15	△23
教育	職員数	158	158	154				—	155
	増減		0	△4				△4	△3
消防	職員数	103	102	103				—	105
	増減		△1	1				0	2
営業 会計等	職員数	67	65	60				—	64
	増減		△2	△5				△7	△3
計	職員数	902	884	876				—	875
	増減		△18	△8				△26	△27

●定員適正化計画の年次別進捗（実績）の概要

組織機構の合理化、事務事業の見直し、指定管理者制度及び民間委託等の活用、情報化による事務処理の効率化を進めることにより適正な定員管理に努めます。

●定員適正化手法の概要

阿南市行財政改革推進大綱を指針として事務の合理化、効率化の推進に努め、財政の健全化と市民サービスの向上との均衡を保ちつつ、定員の適正化を図ります。

●定員適正化目標

(注) 1. 計画期間は、平成24年～平成28年の5年間である。
2. 増減は対前年比の職員増減数を示す。

おくりもの

阿南市へ

●金一封

橘町 橘地区社会福祉協議会様から橘地区防災公園施設整備資金として

●車いす1台

県南軟式野球競技会様から公共施設における福祉サービス充実のため

●金28万2250円

サッポロビール株式会社様から「まちづくりに関する協定」に基づく「まちづくり協力金」として

阿南市消防本部へ

●金10万円

福井町 森 敏博様から救急備品充実のため
以上、ご寄贈いただきました。ありがとうございます。

役立ててみませんか 「ふるさとづくり基金」

ふるさとづくり基金を活用し、自らの手で魅力あるまちづくりを進めてみませんか。
助成対象 次の2種類があります。

▼市の活性化および地域の振興につながる市民の自発的な活動（地域イベント・文化活動・スポーツ行事等）
▼海外視察研修（本市に2年以上在住し年齢が満10歳から49歳までの方で、視察研修の体験が地域づくりの実践につながると思われる方）

申請方法および交付の決定

助成を希望される方は、ふるさと振興課備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ、

6月30日(月)までに提出してください。

助成の選考と金額など、詳細は基金運営委員会の審議を経て決定します。

問い合わせは ふるさと振興課（☎22-7404）へ

小児慢性特定疾患児 日常生活用具の給付

小児慢性特定疾患児（障害者総合支援法等の施策の対象とならない方）に日常生活用具を給付しています。

申請方法 申請書（保健センター備え付け）に小児慢性特定疾患医療受診券を添えて保健センターに提出してください。

問い合わせは 保健センター（☎22-1590）へ

市長通信

お元気ですか



阿南市長
岩浅嘉仁

3本の映画

今回の市長通信は、3本の映画について書きたいと思います。

「モンゴル野球青春記」

約2000人の市民ボランティアが物心両面で支え、日本とモンゴルの国交40周年を記念し、制作された阿南発の映画といっても過言ではありません。横綱白鵬が宣伝大使を務め、「野球のまち阿南」の要請により、日本野球機構からも推薦されています。昨年には米国内サンゼルズで開かれた第5回オールスポーツ映画祭でグランプリを受賞し、一層評価が高まりました。

2月には阿南市と野球交流を続ける東京都八丈島に町を挙げて自主上映をしていただき、大いに盛り上がりしました。この上映を皮切りに、本格的に全国上映が始まります。阿南の知名度

アップに貢献してくれることを期待したいと思います。
「アオギリにたくして」

故沼田鈴子さんは爆心地から約1kmの広島通信局で被爆建物の下敷きになり、左足を切断。婚約者も戦死し、自殺ばかり考えていたが、熱線と爆風で幹の半分が焼け焦げ、枯れ木同然のアオギリから新芽が出ているのを見つけ、その姿に生きる勇気を得ました。

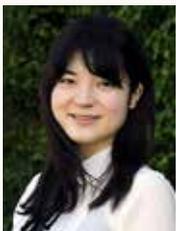
自らの被爆体験を通して、平和の尊さと戦争の愚かさを訴え続け、87歳で亡くなった平和の語り部としての彼女の人生を描いた映画です。福井町出身のはらまいこさんが主人公の妹役として、出演されています。試写会で見た彼女の演技に、大いなる将来性を感じました。阿南が生んだ大女優に成長してほしいものです。

「じんじ

北海道
旭川市の



東京・阿南ふるさと光流会であいさつする大地康雄さん



「アオギリにたくして」で女優デビューしたはらまいこさん

北50kmに位置する剣淵町が舞台です。

町の人口減少をくい止めようと、1988年、若者たちが「けんぶち絵本の里を創ろう会」を結成し、町民主体の運動を展開し、行政とあいまって「絵本の館」の建設や「けんぶち絵本の里大賞」などの事業をスタート。今や、人口3419人の町に大勢の観光客が訪れるようになりました。この町を訪れた俳優、大地康雄さんは、その取組や自然の美しさに感動し、絵本が紡ぐ親子のきずなを描き、感動が「じんじ」と脈打つように心身に染み入る映画をつくりあげました。

昨年11月の東京・阿南ふるさと光流会には、ご夫妻で出席していただき、首都圏で生活している阿南市出身者の方々を激励していただきました。

年内には、大地康雄さんを阿南にお招きし、「じんじ」の上映会を計画したいと考えています。

国民年金保険料の免除申請ができる対象期間が拡大されます

国民年金は、所得が少ないときや失業等により保険料を納付することが経済的に困難な場合、保険料の免除（若年者納付猶予・学生納付特例を含む）を申請することができます。

平成26年4月からは過去2年1カ月前の月分までさかのぼって免除申請ができるようになりました。

失業などの特例免除の対象期間も拡大され、平成26年4月からは、災害・失業などの

前月から災害・失業などがあつた年の翌々年6月までが対象となります。

ご注意ください

○2年1カ月前の月分まで免除申請をすることができず、申請が遅れると万一の際に障害年金などを受け取れない場合や、失業などの特例免除が受けられない場合がありますので、すみやかに申請してください。

○申請期間に対応する前年所得に基づき審査を行いますので、免除が承認されない場合があります。

問い合わせは 保険年金課（☎22-11118）へ

ごみ収集作業補助員（臨時的任用職員）を募集

募集内容 5月から環境管理事務所において、臨時的に勤務する作業補助員

応募資格 昭和27年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方

採用予定人員 2人

賃金 月額9500円

勤務時間 原則として月曜日～金曜日の午前7時30分～午後4時15分

申込方法 人事課備え付けの「申込用紙」に必要事項を記入のうえ、人事課へ申し込んでください。「申込用紙」は、

4月8日(火)以降にお渡しします。

申込期間 4月8日(火)～17日(木)の午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日は除く)

試験内容 面接試験および体力テスト

試験日 4月20日(日)

※記載された個人情報等は目的以外に使用しません。

勤務条件等問い合わせは人事課（☎22-11112）へ

税務課からのお知らせ

平成26年度固定資産評価証明書等の発行時期

発行予定日

▼固定資産評価証明書 4月1日(火)～

▼固定資産公課証明書 4月4日(金)～

※証明書発行時に本人確認を実施しますので、公的証明書（免許証、保険証等）をご持参ください。

固定資産縦覧帳簿（土地・家屋）の縦覧

平成26年度の固定資産の価格（評価額）を次のとおり縦覧に供します。

期間 4月1日(火)～30日(水)（土・日・祝日は除く）

午前9時～午後5時

場所 税務課固定資産税係 縦覧できる方 固定資産税の納税者や代理人

持参物 本人確認ができる公的証明書（免許証、保険証等）と印鑑。代理人の場合は委任状も必要です。

手数料 縦覧帳簿の縦覧は無料。また、名寄帳（ご自身が納税義務者となっている資産の一覧表）の閲覧についても、縦覧期間中は手数料が無料（ただし、コピー代は1枚10円が必要）となります。

問い合わせは 税務課（☎22-11114）へ

平成27年

成人式実行委員を募集

成人式に参画していただける運営スタッフを募集します。

募集内容 ▼新成人（平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方）▼市民スタッフ▼高校生スタッフ

内容 成人式の企画・運営（会議は5回程度を予定）

申込締切日 4月17日(木)

申込み・問い合わせは 最寄りの公民館または生涯学習課

（☎22-3391）へ

水道部からのお知らせ

水道メーターの交換

交換する際は各戸に事前に通知します。

交換予定地区 富岡町、見能林町、羽ノ浦町、那賀川町（平島・今津）

交換予定期間 4月～平成27年3月

水道料金の納期内納付にご協力ください

水道事業は市民の皆さまからの水道使用料金で運営しています。

節水にご協力ください

水は日常生活に欠かすことのできない限りある資源です。

問い合わせは 水道部業務課（☎22-0587）へ

量水器の位置確認の調査にご協力ください

上水道情報管理データを整備し、上水道施設の適正な管理と復旧作業を迅速に行うための立ち入り調査を行います。調査を行う際は事前にお知らせしますので、ご協力ください。

調査地区 中林町、才見町、辰己町、向原町、黒津地町、福村町、豊益町、畷町

調査内容 道路内の水道管の埋設位置や弁栓類の調査、各戸の量水器の位置確認

期間 4月～7月（予定）

※調査員は阿南市水道部委託者の腕章をつけ、調査業務従事者の証明書を携帯しています。ご不明な点がありましたらお尋ねください。

問い合わせは 水道部工務課（☎22-3295）へ

人権教育・啓発

阿南市における人権教育及び人権啓発に係る調査及び研究に関する活動費補助事業

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決のために行う人権教育・啓発に係る調査・研究活動に対し補助をすることにより、市民が自ら学び、差別をなくす実践につながることを目的とします。

補助対象事業 実施主体の自主的な企画による人権教育・啓発に係る調査・研究活動を目的とした事業

申請期間 4月1日(火)～30日(水)

補助金の交付対象、申請方法、補助対象経費、補助金額等についてはお問い合わせください。

第1回阿南市人権教育・啓発市民講座

日時 4月21日(月) 午後2時～3時30分

場所 文化会館1階 視聴覚室

演題 「身近な人間関係と女性の権利のびのび自分らしく暮らしていますか？」

講師 ウイメンズカウンセリング徳島 代表者 河野和代さん

※託児あり(要申込み…4月14日(月)まで)

問い合わせは 人権・男女参画課 (☎22-3094) へ

パートナーシップセミナー 男性料理教室(前期) 参加者募集

男女が共にいきいきと生活できる男女共同参画社会を実現するためには、まずは家庭から。お互いの仕事を見直すために、料理からチャレンジしてみませんか。

開催日 5月15日(木)・21日(水)・28日(水)・6月3日(火)・12日(木)

時間 午前10時～午後1時

場所 ひまわり会館3階 グルメルーム

募集定員 20人

参加費 1回500円(材料費として当日集金)

申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、5月7日(水)までに、電話、ファクシミリまたは、はがき(当日消印有効)でお申し込みください。

※いただいた個人情報には目的以外に使用しません。

申込み・問い合わせ 〒774-8501 富岡町トノ町12番地3 男女共同参画室 (☎22-7401・FAX22-4785) へ

… 第38回成人大学受講生募集 …

受講資格 学習意欲のある人
募集定員 130人(定員を超える場合は抽選を行い、開講通知の案内をもって当選案内とします)

受講料 年間1,500円
(調理実習、現地研修などは実費負担があります)

申込方法 はがきに住所、氏名、フリガナ、電話番号、携帯電話番号を記入のうえ、4月18日(金)までにお申し込みください。電話での申込みは、受付していません。

※いただいた個人情報は、目的以外には使用しません。

申込み・問い合わせ 〒774-8501 富岡町トノ町12番地3 生涯学習課 (☎22-3391) へ



平成26年度 阿南市成人大学講座実施計画

講座	日時	テーマ	場所	内容	講師
第1回	5月22日(木) 18:30～	◇開講式	ひまわり会館 ふれあいホール	未定	美波町長 影治信良さん
第2回	6月17日(火) 19:00～	歴史	ひまわり会館 ふれあいホール	蘭学者 橋本宗吉(墨齋)の一生と背景	阿南市史編さん室長 古川良夫さん
第3回	7月5日(土) 19:00～	天文	ひまわり会館 ふれあいホール	JAXA講演会	JAXA講師
第4回	9月17日(水) 19:00～	自然	ひまわり会館 ふれあいホール	渡り蝶「アサギマダラ」とフジバカマ	アサギマダラ愛好家 撫中義美さん
第5回	10月上旬	現地研修	大阪府	未定	
第6回	11月22日(土) 10:00～ 14:00～	調理	ひまわり会館 グルメルーム	健康食	食生活改善推進委員 井村玉恵さん
第7回	12月14日(日) 9:00～	人権フェスティバル参加	文化会館 夢ホール	未定	未定
第8回	平成27年1月24日(土) 13:30～	生涯学習推進大会参加	未定	未定	未定
第9回	2月4日(水) 18:30～	健康 ◇閉講式	ひまわり会館 ふれあいホール	健康寿命をのばす運動	徳島大学大学開放実践センター教授 田中俊夫さん

国民健康保険加入の 70歳から74歳の方の窓口負担

70歳から74歳の方の窓口負担は法律上2割となっていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするため、この特例措置が見直されることになりました。見直しに当たっては、高齢の方の生活に大きな影響が生じることのないよう、平成26年4月2日以降70歳の誕生日を迎える方から、段階的に実施されることになりました。

平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方 (誕生日が昭和19年4月2日以降の方)

70歳の誕生月の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)の診療から、窓口負担が2割になります。(例えば平成26年4月2日～5月1日に70歳の誕生日を迎える方は、5月診療から2割負担になります。)一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方 (誕生日が昭和19年4月1日までの方)

平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。(平成26年3月2日～4月1日に70歳の誕生日を迎えた方は、これまでの3割負担から1割負担になります。)一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。窓口負担の毎月の負担上限額も変わりません。

問い合わせは 保険年金課 (☎22-1118) へ

平成26年度 小型合併処理浄化槽 補助金申請を受け付けます

【対象】平成27年3月末までに浄化槽設置工事を完成できる方。(ただし、すでに着工されている方ならびに下水道法第4条第11項の認可を受けた区域、伊島地区生活排水処理事業区域、春日野地区生活排水処理事業区域、豊香野地区生活排水処理事業区域および羽ノ浦農業集落排水処理施設条例第4条に規定する処理区域は除

きます。なお、対象区域は、環境保全課で確認できます。) **補助金額** 補助金の額は、国の浄化槽設置整備事業補助金基準額に基づき別に定めています。 **【参考】**平成25年度実績 **▼5人槽** / 33万2千円 **▼6〜7人槽** / 41万4千円 **▼8〜10人槽** / 54万8千円 **申請期間** 4月1日(火)〜11月28日(金)(土・日・祝日を除く午前8時30分〜午後5時) **交付者の決定** 申請順に予算の範囲内で決定します。

申請方法 補助金交付申請書(環境保全課備え付け)に必要な書類を添付のうえ、原則浄化槽設置工事が始まる日の8日前までに提出してください。 **必要書類** ①浄化槽設置届出書または建築確認通知書の写し ②設置場所の案内図 ③浄化槽設置費の見積書の写し ④浄化槽の構造図 ⑤浄化槽の配置配管図 ⑥住宅等を借りている方は賃

貸人の承諾書 ⑦登録証の写しおよび登録浄化槽管理票(C票) ⑧浄化槽設備士免状および小規模合併処理浄化槽施工技術特別講習会受講証の写し ⑨機能保証制度に基づく保証登録証の写し ⑩浄化槽法第7条および第11条検査手数料払込証明書 ⑪補助金交付申請者本人の最新の納税証明書(市区町村が発行するもの) **申請先・問い合わせ** 環境保全課 (☎22-3413) へ

手話奉仕員養成講座 受講者募集

聴覚障がいがある方の社会参加促進を目的に、コミュニケーションを円滑に行えるよう支援するため、手話奉仕員養成講座を実施します。 **対象** 市内在住の方でこれまでに受講されていない方 **日時** 5月13日(火)〜10月21日(火)の毎週火曜日 午後7時〜9時 **場所** ひまわり会館 21世紀室 **内容** 入門課程講習(講義3回・実技20回) **受講料** 無料(テキスト代必

要) **募集人数** 40人(申込順) **申込方法** 電話または福祉課窓口にて4月30日(水)までにお申し込みください。 **申込み・問い合わせ** 福祉課 (☎22-1592) へ

阿南警察署だより

自転車2重ロックの励行

入学シーズンとなり、新たに自転車を購入されたお子さんも多いと思います。大切な自転車を盗まれないよう、備え付けの鍵以外にワイヤー鍵等で2重ロックに努めてください。

問い合わせは 阿南警察署 (☎22-0110) へ

あぶない!こんなに事故が

交通事故	件数	151件 (359)
死者	0人 (0)	
負傷者	18人 (56)	
救急	件数	264件 (585)
	搬送人員	248人 (565)
火災	件数	3件 (7)
	損害額	0円 (0円)

●阿南署管内平成26年2月分合計 カッコ内は1月からの累計



【後期高齢者医療制度】保険料率改定のお知らせ

保険料率は2年ごとに改定を行うこととなっており、平成26年度および平成27年度の保険料率（被保険者均等割額・所得割率）が決定しました。被保険者一人一人に納めていただく保険料は、公費や現役世代の支援金とともに大切な財源となります。

被保険者均等割額 51,273円（被保険者全員が等しく負担）

所得割率 10.02%（被保険者が所得に応じて負担）

【保険料の計算方法】

被保険者均等割額と所得割額を合計して、個人単位で計算します。保険料の上限は年額57万円です。（平成26年4月1日から、保険料の上限が年額55万円から57万円に引き上げられます）

保険料 = 被保険者均等割額51,273円 + {(総所得金額等 - 33万円) × 所得割率10.02%}

【保険料の軽減】

所得の低い方および国保・国保組合以外の健康保険の被扶養者であった方は、次のとおり保険料が軽減されます。

被保険者均等割額の軽減

世帯主と世帯の被保険者の所得額の合計に応じて、均等割額が世帯単位で軽減されます。

世帯の所得額の合計	均等割額の軽減割合
33万円以下で、世帯内の被保険者全員の所得がない（年金収入80万円以下）	9割
33万円以下	8.5割
33万円 + (24万5千円 × 被保険者数) 以下	5割
33万円 + (45万円 × 被保険者数) 以下	2割

所得割額の軽減

被保険者の基礎控除（33万円）後の総所得金額等に応じて、所得割額が軽減されます。

基礎控除（33万円）後の総所得金額等	所得割の軽減割合
58万円以下	5割

被用者保険の被扶養者であった場合の軽減

後期高齢者医療制度加入の前日まで、国保・国保組合以外の健康保険の被扶養者となっていた方が対象です。

均等割額	所得割額
9割軽減	負担なし

問い合わせは 保険年金課（☎22-8064）または徳島県後期高齢者医療広域連合（☎088-677-3666）へ

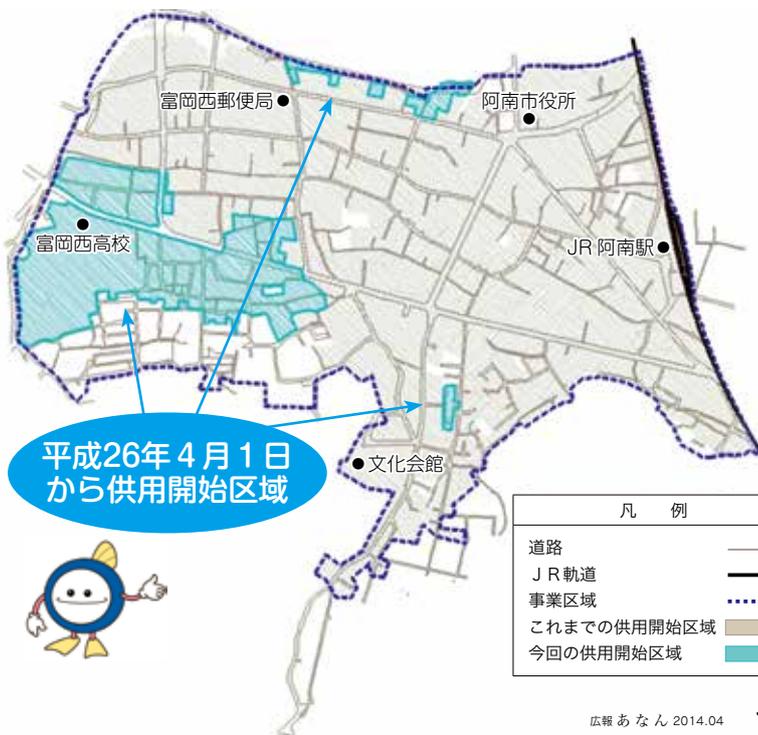
美しいあなを求めて ～下水道～ **連載②**

公共下水道供用開始区域が4月1日から広がります

公共下水道を使用できる区域（供用開始区域）に該当する方は、お早めに下水道に接続してください。接続工事は、必ず排水設備指定工事店（市ホームページ掲載）に依頼してください。一定期間内に下水道へ接続される方（新築を除く）には、助成金制度を設けています。

また、平成26年度供用開始区域の土地について、受益者負担金の徴収猶予を受けられている方は、未供用による猶予が取消しとなり、8月から徴収開始となりますのでご確認ください。なお、平成25年8月以降に、土地の売買や相続等により受益者が変更になっている場合は、下水道課までご連絡ください。

問い合わせは 下水道課（☎22-1796）へ



市の業務に関する「Q&A」をホームページに掲載しました

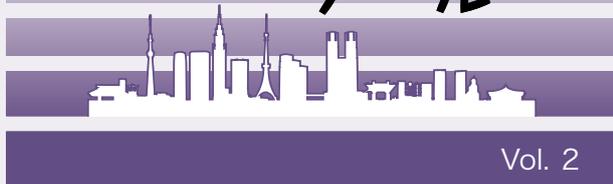
市民の皆さまから電話や電子メール等でお問い合わせいただいたことについて、一問一答形式でご覧いただける「阿南市 Q&A」を追加しました。市役所へお問い合わせの際にご利用ください。トップページからご覧いただけます。



問い合わせは
I T 推進課
(☎22-1117) へ



東京アラカルト



Vol. 2

阿南市東京事務所の活動や、東京で活躍する阿南市出身の方々などを紹介するコーナー

「阿南ちゃんぽらん会」

今回は、東京・阿南ふるさと会の若手グループ「阿南ちゃんぽらん会」を紹介します。

昨年3月、阿南市東京事務所の呼びかけで集まった、24～35歳の若者が意気投合して結成されました。メンバーの顔ぶれは会社員、公務員、起業家、飲食業、俳優、ライター、弁護士など多彩で、情報交換やふるさと阿南市を応援する活動を展開しています。

昨年8月の麻布十番納涼祭り「おらがくに自慢」では、メンバーの1人が経営するバーで研究・開発したスタチ、やまもも、ブルーベリーのカクテルを販売したところ大好評で、若い力で阿南市を大きくアピールしてくれました。現在は、NPO法人設立に向けて申請中で、活動のモチベーションはさらに高まっています。会長の吉田全利さん（32歳・江東区）は、「阿南市のPRはもちろん、将来はイベントや研究会の企画、特産品の通販のほか、阿南市から上京してくる若者たちの相談事業にも取り組みたい」と意気込んでいます。去る3月29日には、桜の名所・芝公園で「花見大会」を開催し、東京で新たな生活をスタートさせる仲間を歓迎しました。

誰が名づけたか「阿南ちゃんぽらん会」、その名前のウラには「大きな夢」が秘められているようです。

阿南市東京事務所



防災気象

豆知識 (7)

津波防災マップを 活用して 地震・津波に備えよう



市では、南海トラフ巨大地震に備え、3月下旬に津波防災マップ「南海トラフ巨大地震・津波にそなえて」を全市に配布しました。今回の豆知識では、市民の皆さんに有効活用していただくため、マップの見方や活用方法について説明します。

津波防災マップは、平成26年3月11日に徳島県が指定した津波災害警戒区域と基準水位を基に作成しており、市内で津波被害が予想される地区を掲載した地図（5枚）と、地震・津波の発生メカニズムや想定される被害、備蓄品など、地震・津波対策に有効な情報を掲載した冊子で構成しています。

マップでは、浸水範囲は津波災害警戒区域で、浸水水位は基準水位で表示し、30センチ未満から5メートル以上を5段階で色分けしています。津波災害警戒区域と基準水位の定義は次のとおりです。

津波災害警戒区域

津波が発生した場合に生命・身体に危害が生じるおそれがある区域で、津波災害を防止するため、警戒避難体制を特に整備すべき区域です。

基準水位

津波の建物への衝突によるせき上げの効果を考慮した水位です。

なお、津波災害警戒区域は、津波浸水想定（徳島県平成24年10月公表）を基に設定されており、本市では、同区域を避難対象地域としています。

津波浸水想定の設定条件は、南海トラフ巨大地震（マグニチュード9.1）による最大クラスの津波となっています。現在の科学的知見を基に、過去に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定されたものですが、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。

次に、津波時の避難先として、「市指定津波避難場所」を赤で、「緊急避

難場所」をピンクで、「津波避難ビル」をオレンジで着色しています。

また、斜面崩壊の危険がある範囲をベージュで着色し、各所には標高値（その地点の地盤の高さ）や津波による最大水位を表示しています。それぞれの避難先の定義は次のとおりとなっています。

市指定津波避難場所

津波災害警戒区域または同区域近隣の公共施設で、地域防災計画に位置付けた施設

緊急避難場所

津波災害警戒区域の外側の高台や施設で、周辺の基準水位より高い場所

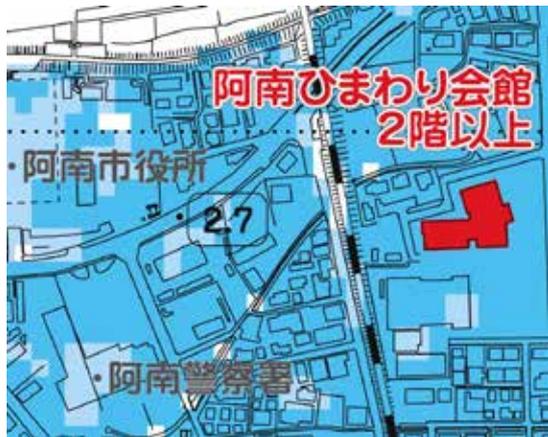
津波避難ビル

原則、津波災害警戒区域内の新耐震設計基準を満たす鉄筋コンクリート造の建物で基準水位より高い階や屋上がある建物

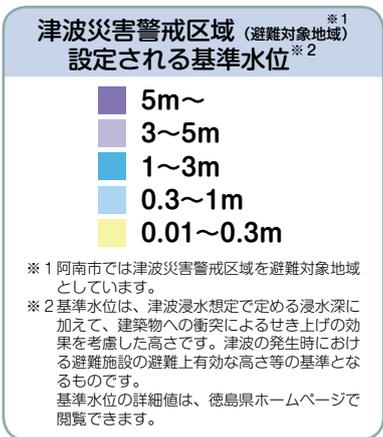
マップに表示したこれらの避難先は、マップ作成時点において整理したものであり、マップに示された避難先だけでなく、基準水位より高い近隣の高台や耐震基準を満たす建物を各自で把握しておくことも重要です。

また、隣接する地区の状況を把握しやすくするため、隣接する地区が表裏とならないよう考慮していますので、見やすい場所に掲示するなどしてください。

このマップを活用し、実際に避難



マップ上に表示した市指定津波避難場所や標高値



水位は基準水位で表し、5段階で色分け

先まで歩いて避難経路を確かめた後、マップにわが家の避難先の候補地や家族の緊急連絡先を書き込み、避難計画を作成するなどして、南海トラフ巨大地震への備えをしましょう。

問い合わせは
防災対策課（☎22-9191）へ



阿南市の花「ひまわり」の花言葉は、「光輝く」です。人権について考え守っていくことが、まさに光り輝く阿南市づくりにつながります。人権教育・啓発コーナー「ひまわり」では、市民の皆様の人権に対する思いを掲載しています。

「柳島フィールド・スタディーから見てきたもの」 〜知ることは、愛することの始まり〜

柳島隣保館 館長 笹川 忠博さん

「柳島フィールド・スタディー」は、町内の施設等、12カ所を徒歩で回りながら説明を聞き、先人たちが取り組んだ運動や知恵や工夫、その裏にある熱い思いを感じていただくフィールド・ワークです。年間8〜10回ほど行い、約140人の参加があります。各方面の人にお世話になり、5年を迎えようとしています。

この間を振り返り、私自身、そして私の周りも変わってきたと感じました。「フィールド・スタディー」に関わった人たちが、先人たちの行動から学び、人権尊重の大切さや人と人との絆の大切さを感じているように思います。また、子どもの教育には、学校・保護者・地域の連携が大切といわれています。学校の教職員や高学年の子どもを

中心に「フィールド・スタディー」に参加し、自分たちで意見を出し合い、人権学習を行い、人権の地域教材として活用しています。

地元消防組織の話で、町内に消防施設が無かった明治時代の頃、たびたび起こる火災に対して、町内の人たち全員でわら細工などの内職をし、現在のお金で600万円もする消防ポンプを購入しました。授業でその話を聞き、「わら細工ってどんなもの？自分もやってみたい」との意見が出てきたことがあります。その時は、地元の方にお願ひし、わら細工の体験を学校の体育館で行いました。縄を編み、むしろ・ふごなどを作り、大変苦労したことを実感していました。

私も、ゲスト・ティーチャーとして参

加し、消防組のテーマで学習を行った時、子どもたちから「町民でつくった消防施設を町の施設として認めてほしいという運動を起こし、費用は自分たちで負担すると書いた誓約書まで出し、公設となった。なぜそこまでして公設にこだわったのか」という疑問ができました。しばらくの沈黙後、ある子がこう発言しました。「公設だと消防組長が亡くなっても、組織は続くのではないのでしょうか」。この発言に、私は驚かされました。子どもたちは当時のことに思いを巡らし、先人たちが、先のことを見据えた行動をしていたのではないかと考えたと思います。問題を追求する事の大切さを、私も共に学んだ時間であつたと思います。

水源地（簡易水道）の授業では、当時のことをもつと知りたいたと、水源地が出来るまでの経緯を知る地域の方を紹介し、来ていただきました。地域の人の思いや願ひに触れ、事実をもとに考える事ができていました。そのほかにも、平和の学習では、戦争体験のある地元出身のおじいちゃんを紹介し、命の尊さや平和の大切さについて、意欲的な学習ができていたと聞いています。私も人権学習に参加するたびに、子どもたちの自由な発想に驚かされ、私自身子どもたちから数多くの事を学んでいます。

また、町の民話「おっぱしょ地蔵」の祭りが復活したという、うれしいこ

ともありました。これも「フィールド・スタディー」の広がりからできたものと思います。今年も地元の小学校の4年生がオリジナルの紙芝居をし、祭りを盛り上げてくれました。結果、参加者も増加したと聞きました。

地元の人権ふれあい子ども会の子どもたちも「フィールド・スタディー」に参加し、何か協力できないかと考えてくれました。小学生は「フィールド・スタディー」の12カ所の看板を手づくりし、中学生は「柳島フィールド・スタディー紹介DVD」を自主製作してくれました。このような活動を通して、生まれ育った地域に愛着心が芽生えているように思います。

先人たちは、あらゆる人権問題に対応する手法を私たちに教えてくれている気がします。人権とは「命」に関わる大切な問題であり、日常生活が全て人権に関わっています。今後も「フィールド・スタディー」を通して、自分自身の人権はもとより、すべての人の人権を尊重する町づくりにつなげていきたいと思います。

※「柳島フィールド・スタディー」は柳島隣保館（☎22-3260）で無料で行っています。

問い合わせは

人権・男女参画課

（☎22-3094）へ





3月定例市議会 市長所信

3月議会が3月5日から26日までの22日間の日程で開催されました。開会日には、議案審議に先立ち、当面する市政の重要課題につきまして、市長から所信が表明されます。今議会で表明された主な内容につきましては、次のとおりです。

救急医療情報キット・救急安心カードの配布

「救急医療情報キット」については、高齢者や障がい者の救急救命活動を、迅速かつ適切に行うためのもので、専用の用紙に緊急連絡先、かかりつけの医療機関名、血液型、持病名、服用薬などの情報を記入し、本体容器に入れて冷蔵庫で保管するとともに、駆けつけた救急隊員に「情報キット」の保持者であることを知らせるため、玄関の内側にシールを、冷蔵庫の扉にはマグネットシートを貼り付けていただきます。

配布に関しては、災害時要援護者台帳に登録している方をはじめ、65歳以上の一人世帯や65歳以上の高齢者のみの世帯の方を対象とする予定です。

一方、「救急安心カード」は、交通事故や急病で倒れて意識を失うなどの非常事態に備え、氏名、生年月日、救急連絡先などを記入し、財布等に入れて常に携帯していただくもので、全市民を対象に「広報あなん」を利用して

配布する予定です。

「救急医療情報キット」や「救急安心カード」に記載された情報を救急隊員等が活用することで、適切な応急処置や搬送ができることから、広く周知し、市民の安全で安心な暮らしの実現につなげてまいりたいと考えています。

地域防災計画の見直し

去る1月15日、政府の地震調査委員会が、南海トラフ沿いで30年以内にマグニチュード8〜9クラスの地震が発生する確率を70パーセント程度と発表しました。昨年の発表では、60〜70パーセントでしたので、日数の経過に伴い確率が高くなっています。こうしたなか、2月26日に阿南市防災会議を開催して、「阿南市地域防災計画の改訂(案)」についてご審議をいただき、国の災害対策基本法改正および防災基本計画の更新を受け、修正を加えるとともに、徳島県防災計画との整合を図り、地震・津波、異常気象への対処の見直しをしたところです。

また、それと併せて「職員防災初動マニュアル」の見直しも行っており、

本年度には全職員に配布し、有事の際に職員がとるべき対応を明確化するとともに、組織としての機能が発揮できるように徹底してまいりたいと考えています。

なお、津波防災マップについては、津波災害警戒区域および基準水位に基づき、市指定の津波避難場所、緊急避難場所、津波避難ビルを表示した地図や、地震津波から命を守るための知識などを記載した冊子を「南海トラフ巨大地震・津波にそなえて」と題して、本年度中に作製し、全戸配布すべく取り組んでいるところです。

地域振興における人材育成

本市では、平成15年度に阿南高専と「連携協力に関する協定」を締結し、市が抱える諸課題の解決や地域の活性化を図るために、環境、教育、IT、産業、防災などの分野において連携を図っているところです。

その一環として、平成22年度には、全国で初となる高専の施設を活用したインキュベーションセンターを開設し、産学官連携によるベンチャー企業の創業や新技術の研究・開発を促進していきます。

また、平成24年度からは、LED技術者を養成するための教育プログラムを実践するなど、着実に成果を上げてまいりました。

こうしたなか、来年度から阿南高専に、現行の4学科を1学科に再編した「創造技術工学科」が新設され、学科内には、LEDの基礎となる化学物質の研究を行う「化学コース」を設け、化学・材料の分野を専門とする技術者の養成に力を注いでいただけることになっていきます。

このことにより、高度な知識と技術を併せ持ち、将来、地元企業等において先導的役割を担う多くの人材が育つものと期待するとともに、今後、産学官連携をさらに強化することで、本市の経済発展および産業振興等を図ってまいりたいと考えています。

国民健康保険税の税率改正

本市の国民健康保険事業の健全な運営を継続していくためには、財源不足が生じないよう税率を改正する必要がありますが、国民健康保険は、構造的に保険税負担能力の低い低所得者の加入割合が高くなっています。

このため、国民健康保険財政調整基金等余裕財源を取り崩すことにより、保険税負担の抑制に努めているところですが、平成20年度末には、財政調整基金が約7億3千600万円、繰越金が約2億6千600万円、合わせて約10億200万円の余裕財源がありました。ところが、昨年度末には、基金が約6千700万円、繰越金が約600万円、合わせて約7千300万円と、4年間で約9億2千900万円減少しています。

また、残りの基金も平成25年度、取り崩しを予定しており、そうすると基金は底をつき、平成26年度以降の補てんはできなくなります。

加えて、高齢化の進展や医療技術の高度化などにより、医療費は年々増大し、赤字を補てんするための財源もない現状から、現行の保険税率では医療費をまかないきれない状態となっています。

こうしたことから、財政の健全化を図り、将来にわたり保険事業を安定して運営するため、今議会に国民健康保険税率の引き上げを提案させていただきました。

なお、引き上げ予定の国民健康保険税率で、県内8市の比較をしてみますと、依然、本市が一番低い税額となっています。

今後におきましても、国民健康保険事業会計の収支の均衡、安定化が保たれるよう、また、国民健康保険加入者の急激な負担増にも配慮してまいりたいと考えていますので、ご理解いただきたいと存じます。

奨学資金貸付制度

修学の意欲がありながら、経済的理由により就学および在学が困難な方に対して、高校・大学等への就学の機会を確保し、経済的に安心して就学していただくため本制度を設けていますが、さらなる制度の拡充・強化を目的とした改正を行い、平成24年4月から実施しているところです。

制度改正の主な内容として、貸付額を高等専門学校4・5年生は月額2万円から3万円に、大学・専修学校は月額4万円から6万円に、それぞれ50パーセント増額したほか、貸付人員についても、高等専門学校と大学・専修学校を合わせてこれまでの5人以内から10人以内へと2倍に拡充しました。

また、これまでは認めていなかった他の奨学金制度との併用も可能とする貸付条件の緩和や、償還期間の延長をしたことに加え、卒業後、本市に居住した場合には、償還金の一部を免除す

るといふ給付型の要素を取り入れた内容に改めました。

改正後の貸付状況については、平成24年度が大学生6人、平成25年度は高等専門学校生1人、専修学校生1人、大学生8人で、高専・専修学校・大学生卒の定員数である10人に貸付をしているところです。

さらに、これまでは、高校生卒で月額1万円の貸付が限度でありました。高等学校専攻科1・2年に対しても、平成26年度からは高等専門学校4・5年生と同額の月額3万円に増額し、新たに貸付を行うこととしています。

今後においても、教育に対する多様な市民の皆様方のニーズにお応えするため、本市の奨学資金貸付制度のより一層の充実を図ってまいりたいと考えています。

市営住宅春日野団地

平成23年1月に策定した「阿南市公営住宅等長寿命化計画」の実施方針に基づき、平成25年度から古庄団地との集約・建て替え事業に取り組んでいるところです。

事業概要としては、春日野団地の現在位置に1棟あたり10戸の住宅を5棟、1棟あたり12戸の住宅を3棟、計8棟を建設するものです。

建築構造は、当該予定地が軟弱地盤であり、強度のある支持層が深いと予想されることから、建物の自重が比較

的軽量で、基礎工事コストが縮減できる木造2階建てとする計画です。

今後の予定ですが、まずは、団地自治会等と協議を進めるとともに、入居者の意向アンケート調査を実施し、各棟の配置計画が決まりましたら、地質調査を経て建築設計に取りかかります。

これらが順調に推移しますと、平成26年度に工事着手し、平成32年度には全棟の建て替えを完了したいと考えています。それまでの間、入居者の方々には、仮住居への引っ越しなど、ご不便をお掛けしますが、事業の推進にご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

紙面の都合上、抜粋して要旨部分のみ掲載しています。全文をご覧になりたい方は、市ホームページをご覧ください。

また、後日作成されます市議会会議録は市立図書館等で閲覧することができます。



ここにある!



阿波学会

全国唯一の学術団体

阿波学会は、昭和29年12月に発足した全国唯一の学術団体です。県内の各学会等に所属する大学教授や学芸員、学校教員など約1000人が在籍し、18の調査班を編成して、人文科学・自然科学、医学の分野で学術調査を行っています。半世紀以上にわたり積み重ねられてきた高度な見識と飽くなき探求心によって、地域性や社会性の特徴が明らかにされてきました。地域に根差した調査研究の成果は、自治体ごとに「阿波学会研究紀要」に編さんされ、地元はもとより、国や県の地域文化政策、観光政策などで幅広く活用されています。この比類なき取組と成果は、関係機関から高く評価されています。

県内（旧50市町村）における総合学術調査は、平成24年7月の東みよし町の調査報告をもって一巡し、平成25年からは、平成合併後の24市町村を対象にした調査がスタート。その最初の調査地として阿南市が選ばれました。

伝えたい理由が

地域文化と未来を創造する羅針盤 阿波学会が伝える60年目の見聞録

地層を見れば、地球の動きが見えてくる。
指差す先にはワクワクするような歴史ロマンが広がる。
幅広い知識と高度な専門性に裏打ちされた見聞録は
今や、地域文化と未来を創造する羅針盤となっている。
半世紀以上かけて阿波の歴史や文化を調査研究してきた阿波学会が
次なるステージへの再出発地として選んだのが阿南市。
60年目の調査から見えてきたものとは。



阿波学会研究紀要

総合学術調査の成果をまとめた報告書。過去の調査において、阿南市は12号 (S41)、旧羽ノ浦町は31号 (S60)、旧那賀川町は41号 (H7) に編集されています。

総合学術調査は、次の3つの分野で行われています。

自然科学の分野では、地質、植性・植物相、野鳥、昆虫類・貝類等の生態系の特徴を説明するとともに、河川水質や災害地調査等により、徳島県全体の自然環境の把握に努めます。

医学系の分野では、地域住民の検診や栄養調査などを通じて生活習慣病の実態を解明するとともに、民間薬・生薬調査等で地域資源とその活用法を見いだします。

人文系の分野では、地域における歴史資料・絵図・考古遺物等の調査・解析、民家・社寺建築に関する悉皆調査、民俗・食文化・祭礼・言語などの地域文化に関する調査を行います。

ほかに、南海トラフ巨大地震や中山間地域、医療福祉問題などにも積極的に取り組んでいます。

板碑
といえば



福井小谷の弥勒像

地層
が露出する



伊島の海岸線

野鳥
の代表格は



原始的な生活を営むカワセミ

方言
のルーツは



牛岐の城下町

入場無料

阿波学会総合口学術調査中間発表会

「発見！阿南の自然と文化」

4 / 27(日)

10:30~16:00
夢ホール

阿南市における総合学術調査は、平成25年4月から2カ年にわたり14分野で行われており、今回はその中間報告として開催されます。阿南市にあつては、昭和41年以来、およそ半世紀ぶりの調査となり、昭和60年の旧羽ノ浦町、平成7年の旧那賀川町の調査結果を踏まえた調査研究の成果が発表されます。

幅広い知識と高度な専門性に裏打ちされた阿波学会の見聞録を、どうぞお楽しみください。

平成25年度総合学術調査参加班と調査テーマ

班名	調査テーマ
1 地質班	阿南市の地質と地形
2 水質班	阿南市を流れる河川の水質
3 植物相班	阿南市の植物
4 鳥類班	阿南市の野鳥生息状況
5 昆虫班	阿南市の甲虫・阿南市のトンボ
6 クモ類・貝類班	阿南市でのクモ類・ザトウムシ類の生息状況
7 民間薬調査班	阿南市における民間薬調査
8 民家班	阿南市の民家
9 社寺建築班	阿南市の社寺建築
10 考古班	阿南市の板碑
11 地方史班	阿南市における文書調査
12 民俗班	阿南市の祭礼と祭り囃子、遠洋漁業、人生儀礼と食について
13 方言班	阿南市方言（実態と変化）
14 地理班	①阿南市地域の近世絵図と明治前期地籍図（公図）の調査 ②古代阿南市域の条理と古代道路復元調査 ③阿南市の地域性

☎ 阿波学会事務局（県立図書館内 ☎088-668-3500）
または文化振興課（☎22-1798）へ

10:45～



伊島の地質

伊島の周囲に露出する地層を調査。伊島の地層は付加体とよばれる堆積物からなり、地質構造が複雑です。今回は、伊島を構成する付加体とよばれる地層について紹介します。

地質班 辻野泰之 (37歳・徳島市)
徳島県立博物館学芸員

11:15～



阿南市に生息するクモ類

一般的に嫌われもののクモですが、その形態や生き様は極めて神秘的で興味深い生き物です。阿南市で発見されて新種として記載された種もあり、この地域に生息するクモ類およびザトウムシ類について調査しました。

クモ類・貝類班 坂東治男 (65歳・阿波市)
元教員

講師紹介 & 日程

10:30～ 開会
10:45～ 【1部】発表・質疑
12:15～ 休憩
13:15～ 【2部】発表・質疑
15:40～ 全体質疑
16:00 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

11:45～



野鳥観察地の風景と野生哺乳類

野鳥観察で訪れた各地で撮影した写真を用い、山地、河川、溜池、海岸、農地などを紹介します。野生哺乳類は、市西部山地で普通に観察されたニホンジカを含む11種を確認しています。

鳥類班 東條秀徳 (59歳・徳島市)
(公財) 日本野鳥の会会員・新野町出身

13:15～



阿南市の民家

阿南市の伝統的民家といえる茅葺き民家に焦点を当て、どのくらいの数の茅葺き民家が残存しているのか、構法や間取りなど、ほかの地域と比較してどのような特徴を持っているのかを明らかにします。

民家班 高田哲生 (50歳・徳島市)
(社)徳島県建築士会・阿波のまちなみ研究会所属

13:45～



阿南の板碑

阿南市には45基の板碑の造立が知られています。なかでも、阿南市富岡町の浄土寺にある阿弥陀一尊板碑は、嘉暦3(1328)年の紀年銘があり、異形梵字として注目されている板碑です。この異形梵字を中心に発表します。

考古班 岡山真知子 (徳島市)
徳島文理高等学校教諭

14:15～



阿南市の庚申信仰

庶民の信仰を知るために、その一つである庚申信仰について以下の点から調査し、阿南市の庚申信仰の実態と特色を明らかにします。①信仰の内容と方法(庚申講等)②人工物(庚申塔等)③以前との比較④他地域との比較

民俗班 天羽祥仁 (51歳・阿南市)
徳島民俗学会・日本石仏協会所属

14:45～



阿南市の方言

見林地区と加茂谷地区で行った方言調査の結果を報告します。会話の例を挙げながら、阿南市方言の特徴や自然談話からみた言語的特徴を紹介します。

方言班 岸江信介 (60歳・徳島市)
徳島大学教授

15:15～



那賀郡の古地図と景観

阿南市教育委員会が所蔵する文化3年(1816)那賀郡分間郡図や文化11年南島村分間絵図、同12年岡村分間と答島村塩田絵図から当時の景観と生活空間を復元します。

地理班 羽山久男 (73歳・徳島市)
前徳島地理学会会長



市制施行55周年記念企画

市民劇団ふるさと創作ミュージカル

「新開桜」

— SHINGAI ZAKURA —

5月5日(祝) 11:00~ 15:30~

6日(休) 11:00~ 15:30~

場所 夢ホール (文化会館)

つなげよう、
未来に。

咲き誇れ、
笑顔。

400年前、
不屈の老将「新開入道道善」が
桜に託した思いとは



【入場券】

一般1,800円 高校生以下1,000円

※当日200円増し

※座席指定券500円増し (入場券が必要。文化会館のみ販売)

販売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、アピカ、フジグラン阿南店、平惣(阿南センター店、羽ノ浦国道店、小松島バイパス店)、小山助学館、小松島ミリカホール

☎ 文化会館(☎21-0808)へ

原案/火坂雅志 脚本/篠原久美子 演出/遠藤吉博 振付・演出補/鎌田真由美 音楽/玉麻尚一
特別出演/中村園太夫座(岡花座) 客演/気仙沼うを座(鈴木沙耶、鈴木隆斗、畠山光穂)

演出家 遠藤吉博さん

東京で暮らす優希に、15年間生きてきて最悪の年が始まりました。父親の借金発覚やリストラ。そして優希は、学校でちよつとした事件を起こし、不登校に。そんななか、従姉の結婚披露宴に出席するため阿南を訪れます。そこで、戦国の世の老将と遭遇するとうろたえることが起こります。これまた最悪と思われましたが、この老将、自分の周りにいる大人たちとは少し違って見えました。

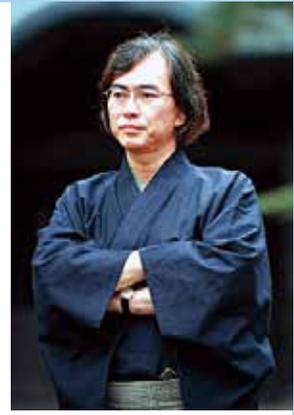
ここから始まるミュージカル



ミュージカル「新開桜」とは

は、現代に生きる子どもたちと4百数十年前の戦国の世を生きた老将との奇妙な交流のお話です。今の世を生きる私たちに、遠い過去からのメッセージです。

現代に魅せる名将の心



阿南の地に「新開桜」と呼ばれる桜の古木がある。この早咲きの桜は、戦国の世に阿南を治めた新開入道道善が植えたと言われている。道善は港の整備や

水利事業、学校の建設など、土地の発展のために力をそそいだ名将だったが、長宗我部元親の謀略により丈六寺で命の花を散らした。道善が命がけで守ろうとした故郷への思いには、強く胸を打たれるものがある。私の原案をもとに、劇作家の篠原久美子氏が「現代」と「歴史」が織りなす素晴らしい脚本を書いて下さった。ぜひ、舞台を多くの方に見ていただきたい。

小説家 火坂雅志さん

湯浅柚友
仁木菜々子
小崎由菜
三木琴子
藤坂美涼
末本さくら
西條古乃佳

仁木萌々香
船奥響
乃一みか
松田遥香
鳥井咲妃
久保脇真子

船奥穂乃佳
谷口茉妃菜
戸田幸菜
武林敬都
蔭岡めい

乃一ゆか
西條千恩
阿部美優
田中風花

久積麻里
豊栖麻鈴
三村拓海
吉田瑞希

立田優詞
西條愛実
角地輝
片山ゆう子
西條敬子

三谷宇宙
丸山貴成
柴本優澄美
三村悠莉
三谷幸
大西鉄男



【劇団員紹介】

※写真は一部の団員(敬称略)

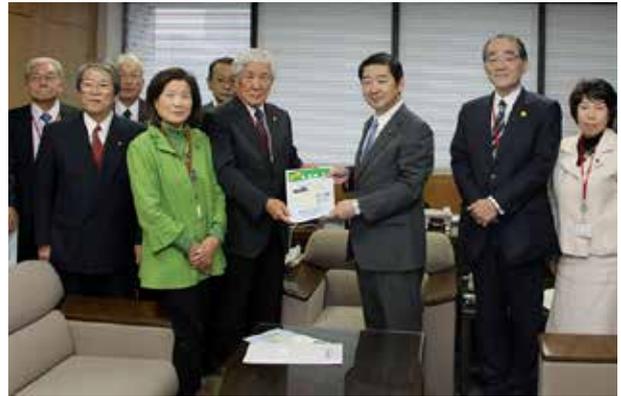


男性向け「介護セミナー」を開催 保険制度のしくみや介助方法を学ぶ



介護保険制度や介助方法について学ぶパートナーシップセミナー「介護を学ぼう」が2月19日にひまわり会館で行われ、11人が受講しました。講師で阿南北部第1高齢者お世話センター所長の井原恵美さんは、介護保険制度のしくみなどを説明したうえで、「困った時は男女問わず必要な制度なので関心を持っていただき、いざというときは高齢者お世話センターに相談してください」と呼びかけました。要介護者を介助する実技講習では、無理なく介助するコツなどを学びました。熱心に耳を傾けていた宮本秀昭さん（68歳・津乃峰町）は、「介護のことを知るいい機会になりました。知人や友人にもこの大切さを伝えていきたいです」と話していました。

新医療施設の整備に向けた 中央省庁要望活動を実施



阿南医師会中央病院と阿南共栄病院の統合については、現在、救急医療体制の強化、地域完結型医療体制の実現などを基本とした「新病院の基本構想」の策定が進められています。

このようななか、両病院の統合を支援する官民一体の組織「阿南市地域医療確立対策協議会（会長 阿南商工会議所平尾勲雄会頭）」が、2月27日に厚生労働省と財務省を訪れ、新医療施設の整備に向けた「医療提供体制の改革のための新たな財政支援制度」についての要望活動を行いました。厚生労働省によりますと、「新たな財政支援制度の創設のために法案の早期成立に努めたい」とのことでした。

日本文理高校が阿南市で合宿 地元住民も熱く応援



第86回選抜高等学校野球大会に新潟県代表として出場する日本文理高等学校の合宿が、3月13日から4日間、阿南市で行われました。選手たちは、J Aグリあなんスタジアムで新野高等学校との練習試合などをこなし、本番に向けて最終調整を行いました。桑野地域の皆さんも野球用具の運搬や昼食の接待で合宿をサポート。必勝と書かれた手作りの応援旗などを贈り、甲子園での活躍を祈りました。地元の熱い思いを受け取った主将の池田貴将さん（2年生）は、「皆さんのご協力のおかげで、とても濃い内容の練習ができました。これを大会でも生かせるように頑張りたい」と感謝を述べました。甲子園出場校が本市で合宿したのは、今回で3例目です。

春の珍味、ヒウオ料理に舌鼓



3月9日、椿町で「第6回椿川ヒウオ祭り」が開催され、県内外から約300人が訪れました。祭りでは、椿川でとれた体長5cmほどのヒウオ（シロウオ）を使った料理や新鮮な野菜が販売されたほか、ヒウオ漁体験も行われ、にぎわいました。友人と雑炊を試食した中村茂義さん（66歳・丸亀市）は、「優しい風味が口の中いっぱい広がるとてもおいしい。遠くから来たかきがありました」と、春の珍味に舌鼓を打っていました。主催した椿ヒウオ協同組合長の武田豊司さんは「担い手が高齢化し厳しい状況ですが、こうして多くの人に来ていただいて励みになります。これからも地域の伝統を守っていきたいです」と話していました。ヒウオ漁は4月中旬まで行われます。

春の祭典「活竹祭」で多彩な催しを堪能



やる気、元気、活気！パワーアップ阿南をテーマに「第22回阿南市活竹祭」が3月1日、市民会館駐車場で開催されました。会場には、竹林をイメージしたステージが設置され、50近くの模擬店がずらりと並び、地元でとれた新鮮な野菜や海の幸などが手ごろな価格で販売されたほか、阿波踊り活竹人形や竹トンボづくりといった特産の竹を使ったものづくりコーナーも設けられました。なかでも電動立ち乗り二輪車「セグウェイ」の試乗体験コーナーが人気で、約120人が試乗。最初は不安そうだった人も慣れると笑顔で操作していました。水井宏季さん（24歳・吹田市）は「不思議な感覚で、視界が広がりとても爽快でした」と話していました。

「市政バス」を運行 市政に対する理解を深める



市内の特色ある施設をバスで巡る「市政バス」が2月25日に運行され、24人の市民が参加しました。一行は、科学センター、新ごみ処理施設「エコパーク阿南」、Jパワー橘湾火力発電所、王子ネピア(株)徳島工場を見学。このうちJパワー橘湾火力発電所では、タービンフロアや中央制御室などを見て回り、暮らしや経済を支える電気が生み出されるしくみについて学びました。熱心に見学していた仁木きぬ江さん（羽ノ浦町）は、「普段は見ることができない発電所内部を見学することができて感動しています。こうした機会を通じて、多くの方に阿南市のすばらしさを知ってほしいです」と話していました。市政バスの運行は平成18年3月の合併以降4回目です。

徳島駐屯地開設2周年 多彩な催し 1,000人が祝う



3月2日、陸上自衛隊徳島駐屯地で開設2周年を記念した行事が開催され、約1,000人が催しを楽しみました。グラウンドで行われた観閲式では、駐屯地司令の白山智章さんが「地域の皆さんが信頼できる駐屯地として一層訓練に邁進したい」とあいさつし、祝賀飛行や観閲行進が行われました。また、日頃の訓練の成果を披露する訓練展示では、戦車による模擬戦闘訓練などが行われ、訪れた人々は勇壮な隊員の姿に見入っていました。訓練を観覧した中田玲子さん（81歳・那賀川町）は、「迫力があり圧倒されました。こうした催しに参加することで、自衛隊の活動をより身近に感じることができそうです」と話していました。

バラエティー豊かな上方落語を堪能



月亭一門による落語会「月亭一門会」が3月8日にコスモホールで開催され、470人が上方落語を楽しみました。出演したのは月亭八方、方正、八光、遊方の4人。このうち、八方師匠は「AKO47～新説赤穂義士伝～」というAKB48と忠臣蔵を織り交ぜた創作落語を披露し、45年のキャリアと一門の頂点に立つ師匠の巧妙な語り口で笑いを誘っていました。最前列で見ていた小松島市の30代の女性は、「あたかも人物やものがあるかのように演じる小道具の使い方や口上の滑らかさに感心しました。手ぬぐいの柄がみんな違っていたのが意外でした」と話していました。今回の公演は、阿南市制施行55周年を記念して開催されました。

■「阿南市美術展」 出品作品募集

開催日 5月3日(祝)～5日(祝) **場所** 文化会館
出品資格 市内在住または出身者および本市と関係の深い方で阿南市美術協会の会員
 ※小・中学生は出品することはできません。

作品規格

日本画 6号から50号までで額装または表装
洋画 8号から50号までで額装
書道 聯落以下(表装または軸仕立て、縦横自由)
写真 半切から全紙まででフスマ張り
彫塑・工芸・デザイン 横1.5m×縦1.5mまで
 ※額装にはガラスを用いないこと(工芸の押し花作品のみガラス可)
 ※アクリル板の使用は可(日本画はアクリル板も不可)
出品点数 1人につき1部門あたり2点まで
会費・出品料 美術協会年会費1,500円(初めて出品される方は、入会金1,000円が必要) 出品料は1点につき500円
作品の受付・搬入 4月27日(日) 9:30～12:00
 文化会館2階 研修室2
 ※この日以外は受付できません。
問い合わせは 文化振興課(☎22-1798)へ



■平成26年度阿南市文化財講座 受講者募集

日程 下表のとおり(全10回)
場所 文化会館 視聴覚室
受講料 年間2,000円 ※開講式時に徴収
申込方法 はがきに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、4月30日(水)まで(当日消印有効)にお申し込みください。
申込み・問い合わせは
 〒774-0030 富岡町西池田135番地1 文化振興課
 文化財講座係(☎22-1798)へ

講座	日 時	テ ー マ	講 師
第1回	5月15日(木) 18:30～20:00開講式	阿南市の歴史～原始・古代から昭和まで～	市文化財保護審議会会長 湯浅 良幸
第2回	6月19日(木) 18:30～19:30	国会議事堂に使用された阿南市産の大理石	元県立博物館館長 東明 省三
第3回	7月17日(木) 18:30～19:30	阿南市の巨樹の実態と絶滅危惧種	市史編さん室室長 古川 良夫
第4回	8月21日(木) 18:30～19:30	阿南市内の指定文化財の現状	元県文化財巡視員 村上 義雄
第5回	9月18日(木) 18:30～19:30	年間民俗行事あれこれ～特に農業について～	妙泉寺住職 佐藤 文哉
第6回	10月16日(木) 18:30～19:30	暮らしと寺院～その文化的な役割～	光明寺住職 浅川 實
第7回	11月20日(木) 18:30～19:30	蘭学者橋本宗吉について	市史編さん室室長 古川 良夫
第8回	12月18日(木) 18:30～19:30	阿南市の地質とその意義	筑波大学名誉教授 小笠原 憲四郎
第9回	平成27年1月15日(木) 18:30～19:30	阿波人形浄瑠璃頭と農村舞台	元四国大学教授 大和 武生
第10回	2月19日(木) 18:30～20:00閉講式	阿南市内の城と豪族	市文化財保護審議会会長 湯浅 良幸

■よしもとがまたまた阿南にやってくるよ!

日時 6月29日(日) 13:00～、16:00～の2回
場所 市民会館 大ホール
内容 吉本新喜劇、お笑いライブ
入場料 全席指定 S席4,000円 A席3,500円
 ※当日500円増し、4歳以下ひぎ上のみ無料
チケット発売開始日 4月26日(土)
 ※チケット発売初日は1人1回5枚まで購入可
販売場所 市民会館、平惣書店(阿南センター店・羽ノ浦国道店)、アピカ、フジグラン阿南ほか
問い合わせは 市民会館(☎22-7000)へ

NHKラジオ「真打ち競演」 公開収録観覧者募集

NHKラジオ「真打ち競演」の公開収録を行います。観覧を希望される方は、次の要領でお申し込みください。
日時 5月25日(日) 午後6時30分～
場所 コスモホール(情報文化センター)
出演者 堺すすむ、昔昔亭桃太郎、春風こうた・ふくた ほか
入場料 無料
申込方法 往復はがき(私製を除く)の「往信用裏面」に郵便番号、住所、氏名、電話番号を、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を記入のうえ、〒770-8544 NHK徳島放送局「真打ち競演」係に送付してください。
 ※郵便料金変更にご注意ください。
申込締切日 5月7日(水)(必着)
 ※応募多数の場合は抽選をして、入場整理券(1枚で2人まで入場可)を送ります。くわしくは、NHK徳島放送局ホームページ「イベント情報」をご覧ください。
問い合わせは NHK徳島放送局(☎088-626-5996)または情報文化センター(☎44-5000)へ
 ※NHKでは、ご応募いただいた情報を抽選結果の連絡のほか、受信料のお願いなどに使わせていただくことがあります。

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

阿南市の式内社 (二)

前回、阿波北方の式内社は祭神が天太玉命、天日鷲命、大麻比古命のようにいわゆる忌部族の祖神と関わりがあるように、阿波南方では大己貴命(大国主命)、事代主命のように出雲族、海部族の祖神を祭っている特色がある。これは大化の改新以前、阿波北方に粟国、南方に長国が存在したことを承知していないと理解し難い。このことについてはいづれ稿を改めたい。

出雲系の祖神とされる観松彦色止命は大己貴命の子、事代主命の子孫とされ、名東郡佐那河内村の御間

津比古神社に祭られている。長国の範圍が北は佐那河内村から南は海部郡に及んでいた証となる。

一宮

なお、式内社に登載されていないが由緒ある神社も多く存在した。これらを式外社と呼んでいる。たとえば神山町の船尽神社・石井町の白鳥神社がこれに当たる。なお、平安時代中期には社格制度の一つとして一宮・総社が全国に設けられた。一宮はその国の最も代表的な神社に与えられた社格で、阿波国では鳴門市大麻町の大麻比古神社がこれに当たる。国司が式内社でまず第一番に幣帛を捧げる神である。

参考のため淡路と四国(淡路は江戸時代、蜂須賀氏の支配下にあった)の一宮を列記しよう。

淡路 伊弉諾神宮 淡路市多賀
祭神 伊弉諾大神

伊弉諾大神は国産み伝説地で伊弉諾夫妻が初めて産んだのが淡路島であり、この地を幽宮と定め「日之少宮」とも言われ淡路島神、多賀明神、津名名神として崇められている。社号が神社でなく「神宮」であることに注目されたし。

阿波 大麻比古大神

天富命がこの地に来て麻、楮を植え麻布、木綿を精製し殖産の神として祖先の天太玉命(大麻比古大神)を祭った。

延喜式では名神大社とされ、享保四(一七一九)正一位を贈られた。

讃岐 田村神社 高松市一宮町

祭神 倭迹迹日百襲姫命 外。

一名、田村大神、定水大明神、一宮大明神とも言う。

伊予 大山祇神社 今治市大三島

祭神 大山積命

海上の守護神。

土佐 土佐神社 高知市一宮した

ね二丁目

祭神 味鋤高彦根神

平安時代末期、世が乱れ国司奉幣が不十分となり国衙の近くに式内社の祭神を合祀、総社と称した。阿波国では国府町観音寺境内に置いた。

(続く)



大麻比古神社

科学

センター

阿南市少年少女発明クラブ 平成26年度クラブ員募集

市内の小学校に通う4年生以上を対象に、年間12回程度、原則土曜日の午前中に科学工作を中心に実施するクラブです。年間通じての参加が基本となります。入会方法は学校を通じて配布されるチラシをご覧ください。
定員 30人(希望者多数の場合は抽選)
年会費 2000円(工作材料費)

科学センター友の会会員募集

友の会は月一回、会員向けに楽しい科学工作や科学実験、自然観察などを行う会です。

年会費 個人会員 2000円
家族会員 3000円

入会方法

科学センターにある入会申込書に必要事項を記入のうえ、会費を添えてお申し込みください。

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ

4月の休館日

7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)



わが村・宮内

私が生まれ育った長生町宮内は、全国一社八杵神社を中心にして30余軒が集まった小さな村である。背後を山に守られていたため、北風が遮られ冬は暖かい。南側は広大な田園が広がり、

空気の美しいのどかな地域である。今回はこの宮内を自慢させてい

ただ。自然豊かで

穏やかな風景は、私が子どもの頃とさほど変わっていない。毎日犬と散歩しながら、穏やかな幸せを感じる。これは自然環境だけでなく、宮内の社会環境からくるものだと思います。小さな集落故の恩恵は大いにある。行き交う人はたいてい顔見知りの親しさがあり、常に和やかに時節のあいざつが交わされる。

また、宮内の人々がこよな



長生町 和田 紀子さん

く尊ぶ八杵神社の伝統は、村を挙げて受け継がれている。八杵寺で五年前から続けている写経会は、本来の目的である写経以外に参加者同士の憩いの場となっていて、会話も温かく、これも何物にも代え難いひとときである。女性たちも活動的で、空き缶、古紙のリサイクルや、神社、墓地の清掃などの共同作業も伝統的に続いている。これも自慢できることである。

しかしながら、この宮内もご多分に漏れず、村の高齢化および過疎化は否めない。10年後、20年後はどんなふうになつていくことか。時代の波で多少の風景の変化はあろうとも、人々の温かさは不変のものであつてもらいたい。そんなことをつくづく思うこの頃である。

宮内の田園風景が活気づく田植えシーズンは、すぐそこである。

次は、上中町の里広理恵さんをお願いします。

市民文芸

短歌

阿南市文化祭短歌大会選

井上 正恵

ハウスみかん金の色して積まれをり流した汗の甘みとなりて

森 ゆき子

ほこほこと尾根の落ち葉を踏みしめて登るかも道古偲ぶ

枝川 照子

ひと仕事終えればソファーに寝かされて八十五才の私がある

真田美代志

今日も又生きて居たよとひとり言コーヒータて朝のはじまり

湯浅佐智子

限りあるいのちを日々に絞り鳴く一途な蟬の性の愛しき

程野 茂

今飲みし冷水滲み出る様に汗流れ落つ畑の草抜き

川口 節子

住み慣れし村に残れる潜水橋流れる水は日々を新たに

俳句

阿南市俳句連合会選

瀬藤 豊子

と見こう見して梅林をすすみけり

デイケアの声だけ元氣鬼は外

植田真一郎

大霜に伊勢参道の泥るみて

神野 利津

妻は試歩息を合わせて青き踏む

田村 清朔

春の雪日本列島嘗め狂う

坂東美恵子

梅の谷人を静かに歩ませて

数藤 耕風

宵えびす床にずらりと福の神

手塚 真帆

濁声のコーチのノック余寒なお

大西 裕子

竹生島めざす湖上や春帽子

中富 範子

野焼する人に尋ねる登山口

横井 知昭

川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

なんだつけ階段上がつてもう一度

佐藤つたえ

健康のバロメーターのスニーカー

臣守 愛香

利き過ぎた塩が世間を狭くする

滝川 太郎

何事と割り込んでみる好奇心

湯浅 三子

齢よりも若いはずだと言ひ聞かず

田上 鶴子

阿南市立図書館だより

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
阿南図書館 9:00~18:00 土日は17:00まで					☆	休				★		☆	休							☆	休		★			☆	休	休	休	
那賀川図書館 10:00~18:00					☆	休					◆	☆	休								☆	休					☆	休	休	休
羽ノ浦図書館 10:00~18:00				☆	休						☆	休								☆	休					☆	休	休	休	

(カレンダー中のマーク 休…休館日 ☆…おはなし会 ★…ぴよちゃんくらぶ ◆…阿波公方の苑美化作業)

阿南図書館 ☎ 23-2020
FAX 23-6814

☆おはなしひろば・ひまわり主催
(毎週日曜日) 10:30~11:30

★ぴよちゃんくらぶ
赤ちゃん(0~3歳)のためのおはなし会
(第2・第4木曜日) 10:30~11:00

那賀川図書館 ☎ 42-3111
FAX 42-3299

☆おはなし会・おはなしのポケット主催
(毎週日曜日) 11:00~

◆阿波公方の苑(図書館前庭)美化作業
12日(土) 8:30~10:00
※雨天の場合は20日(日)に延期します。

羽ノ浦図書館 ☎ 44-2100
FAX 44-2099

☆おはなし会・こすもすおはなし会主催
(毎週土曜日) 14:00~



とよかんライフ

新着図書コーナー

図書館では1年間に約1万冊の本を受け入れます。
(阿南・那賀川・羽ノ浦図書館合計)
新しく入った本は各館の「新着図書コーナー」に並びます。



▲羽ノ浦図書館
新着図書コーナー



▲那賀川図書館
新着図書コーナー

新着図書リストもご用意しています。貸出中の場合やほかの館に本がある場合は予約することができますので、どうぞご利用ください。



移動図書館車「ひまわり号」4月の巡回日程



巡回日	巡回場所	時間
3日(木)	椿泊漁協前	14:30~15:00
9日(水)	加茂谷公民館前	15:00~15:30
10日(木)	新野公民館前	14:00~14:30
	見能林公民館前	15:30~16:00
11日(金)	長生公民館前	11:00~11:30
	上中分館前	14:30~15:00
17日(木)	山口分館前	14:30~15:00
	大湊分館前	15:30~16:00

巡回日	巡回場所	時間
18日(金)	老人ホーム福寿荘前	10:30~11:00
	中央病院阿南荘前	13:30~14:00
	桑野コミュニティセンター前	15:00~15:30
24日(木)	橘防災公園入口	14:00~14:30
	橘団地前	15:00~15:30
	福井公民館前	16:00~16:30

※雨天の場合は日程を変更することがあります。

問い合わせは 那賀川図書館 (☎42-3111) へ

市民の情報ひろばへの掲載について

掲載を希望される方は、原稿と画像データを秘書広報課に電子メールでお送りください。6月号の締め切りは4月30日(水)です。
メールアドレス hisho@city.anan.tokushima.jp



合気道教室練習生募集

合気道を学びながら日本武道の礼儀や心を養ってみませんか。子どもたちの強く、優しく、たくましい心と身体の育成を願って教室を開いています。

対象 5～15歳

稽古日時 毎週金曜日 19:00～20:00

場所 武道館(大湊町)

受講料 月額2,000円

※別途入会金2,000円が必要です。

☎ 合気道敷島塾阿南道場 川越 (049-4077) へ



高校生のための英語活動ひろば ACE(エース)

県内の高校生が学校の枠をこえて、ALT(外国語指導助手)たちと英語が通じる喜びを感じながら楽しく活動しています。他校にお友達もできますので、1人でも気軽にご参加ください。

日時 4月27日(日) 14:00～16:00
(2カ月に1回活動しています)

場所 富岡公民館1階 図書室

対象 高校生 **参加費** 無料

☎ 英語活動ひろば ACE 事務局 土井 (023-5875) へ ※19:00以降

第25回 那賀川流域 センチュリーラン 羽ノ浦大会 参加者募集



日時 5月18日(日) 9:10スタート
(受付8:00～) ※少雨決行

コース Aコース113km、Bコース46km

参加資格 Aコースは6時間以内、Bコースは3時間以内で完走できる方(未成年者は保護者の承諾が必要)

定員 550人(申込順)

参加料 大人4,000円、中・高校生3,000円
(参加記念品・保険料・完走証・軽食等含む)

申込締切日 4月20日(日)

※申込方法等はお問い合わせください。

☎ 那賀川流域センチュリーラン実行委員会 福住 (044-2153) へ

平成26年度 国家公務員採用試験(4月受付分)

試験名	受付期限	第1次試験日
▼院卒者試験、大卒程度試験		
総合職 院卒者 大卒程度	インターネット 8日(火)	4/27(日)
一般職 (大卒程度)	インターネット 21日(月)	6/15(日)
専門職 航空管制官 法務省専門職員 (人間科学) 国税専門官 労働基準監督官 財務専門官 皇宮護衛官 (大卒程度試験) 食品衛生監視員	インターネット 14日(月)	6/8(日)
▼高卒者試験等		
海上保安学校学生(特別)	インターネット 8日(火) 郵送または持参 4日(金)	5/18(日)

☎ 人事院四国事務局第二課試験係 (087-831-4765) へ

「とくしま発達障がい啓発イベント2014」を開催

「世界自閉症啓発デー(4月2日)」、「発達障害啓発週間(2日～8日)」にちなんでイベントを開催します。

日時 4月5日(土) 10:00～

場所 文化の森 21世紀館

内容 ▶自閉症児を題材に製作された映画「星の国から孫ふたり」上映会▶パネル展・作品展▶個別相談会など

入場料 無料

【相談の受付】

「徳島県発達障がい者総合支援センターハナミズキ」では、発達障がいに関して、乳幼児から成人まであらゆる年代層の方の、家庭生活や学校生活、就労に関する相談を受け付けています。

☎ 徳島県発達障がい者総合支援センター (0885-34-9001) へ

第17回ウォークラリー 参加者募集

コースに沿ってチェックポイントを探し、クイズを解きながら楽しく歩き、健康と運動について学びませんか。

日時 4月19日(土) 10:00～14:00

※雨天中止

場所 阿南共栄病院(玄関前に集合)

定員 30人(申込順)

申込締切日 4月7日(月)

参加費 200円

※ヘルシー弁当(800円)を希望される方は事前にお申し込みください。

持参物 タオル、飲み物、帽子、薬など

※運動のできる服装でお越しください。

☎ 阿南共栄病院看護部 (044-3131) へ

親子和太鼓体験教室参加者募集

心とからだに響く和太鼓と一緒に楽しみませんか。

日時 4月5日(土) 10:00～11:30

場所 宝田公民館

対象 幼・保年長児～小3までの児童とその保護者

参加費 無料

※運動しやすい服装で、上履きを持参してください。パチはお貸しします。

☎ あな子ども太鼓クラブ保護者会 達田 (090-9773-0332) へ

不動産の無料相談会

適正な地価形成や地価情報の普及のため不動産鑑定士による不動産の価格に関する無料相談会を開催します。

日時 4月7日(月) 10:00～16:00

場所 フジグラン阿南

☎ 徳島県不動産鑑定士協会 (088-623-7244) へ

徳島県母子家庭等就業・自立支援センター就業支援講習会

対象 母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦で、就業と自立に意欲のある方

科目・日時

▶パソコン講習(昼間)ワード検定
5月7日～30日(月・水・金11日間)
9:00～16:00/締切:4月25日(金)

▶日商簿記3級

5月1日～6月4日(月・水・金15日間/初日のみ木曜日)10:00～16:00/
締切:4月21日(月)

場所 徳島県立総合福祉センターほか

受講料 無料(テキスト代等は必要)

申込方法 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、本人がお申し込みください。その際、印鑑をご持参ください。

☎ (公財)徳島県母子寡婦福祉連合会 仁木 (088-654-7418) へ

法テラス徳島の 情報提供・無料法律相談

■**情報提供(予約優先制)**

法的トラブルでお悩みの方に、法制度に関する情報と、相談機関・団体等相談窓口に関する情報を無料で提供します。

日程 月～金曜日の9:00～17:00

※面談も行っています。

■**無料法律相談** 経済的に余裕のない方が法的トラブルにあったときに、無料で法律相談を行い、必要な場合、弁護士・司法書士の費用の立て替えを行います。

※資力要件を満たしていることが条件。

日程 ▶弁護士相談は月～金曜日▶司法書士相談は水曜日

場所 法テラス徳島など

☎ 法テラス徳島 (050-3383-5575) へ

在住外国人のための日本語教室



日時 4月6日～9月21日の毎週日曜日
10:00～12:00
場所 富岡公民館 **講師** 三好晴子さん
参加費 1,000円(半年20回分)
教材 「みんなの日本語Ⅰ」
「みんなの日本語Ⅱ」(消費税別)
申込方法 申込用紙(公共施設に備え付け)を当日にお持ちいただくか、電話または電子メールでお申し込みください。
☎ 阿南市国際交流協会 小野
(☎44-6652) へ
E-mail: himawari_aia_2012@yahoo.co.jp

球場へ行こう!



J A アグリあなんスタジアム
＜4月の日程＞
○第7回西日本生涯涯野球大会
19日(土)、20日(日)
市内市民球場、那賀町・美波町の各球場で同時開催
○野球観光ツアー
12日(土) 山三オールドクラブ(島根県)
29日(祝) 京ヶ峰岡田病院(愛知県)
☎ 野球のまち推進課 (☎22-1297) へ

献血にご協力ください(4月)

実施日	採血場所	所在地	採血時間
17日(木)	フジグラン 阿南	領家町	10:00～13:00
			14:00～16:30
18日(金)	四国電力(株) 阿南営業所	富岡町	12:10～13:30
	日本電工(株)徳島工場	橋町	14:10～16:00

※400ml 献血のみの実施です。
※一般の方のご協力もよろしくお願ひします。
☎ 徳島県赤十字血液センター
(☎088-631-3200) へ

遺言・相続・成年後見制度 無料相談会

日時 4月12日(土) 9:00～12:00
場所 ひまわり会館
内容 遺言の書き方、エンディングノートとは何か、相続の手続き、成年後見制度などに関する相談
☎ コスモス徳島(徳島県行政書士会内)
(☎088-626-2083)
土・日曜日は地域会員 花野
(☎090-3787-0305) へ

羽ノ浦町 岩脇公園 桜まつり



日時 4月6日(日) 9:30～
場所 羽ノ浦桜づつみ公園
内容 岩脇小学校金管バンド演奏・羽ノ浦町どんど鼓・阿波踊り徳島渦の会三味線流し・ストリートパフォーマンス・野店・地元有志のフラダンス・フリーマーケット・貸しポート遊覧ほか
ライトアップ 4月中旬まで
☎ 羽ノ浦町岩脇公園桜まつり保存会
亥本 (☎44-2632) へ

阿南光のまちステーションプラザ 4月の催し

■展示コーナー 10:00～20:00

- 手作りアクセサリー展
1日(火)～13日(日)
- 富岡公民館生涯学習作品展
15日(火)～27日(日)
- 竹細作品展
29日(祝)～5月11日(日)

■体験コーナー

- 健康と癒しのイオンパワービーズで プレスレットを作りましょう!!
6日(日) 13:00～15:00
【申込締切日】4日(金)
【参加費】1,500円【定員】10人
- プリザーブドフラワーアレンジで 母の日のプレゼント
27日(日) 13:00～15:00
【申込締切日】24日(木)
【参加費】2,500円
【定員】10人【持参物】はさみ

※阿波踊り活竹人形作り、星形あんどん作りを常時開催中!

☎ 阿南光のまちステーションプラザ
(☎24-3141) へ

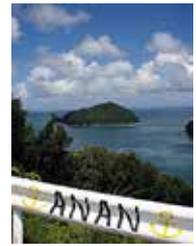
若者の就労相談会(予約制)

働いておらず、職業訓練も学校も行ってない若者の働くことに関する相談に応じます。(家族からの相談も可)

日時 4月10日(木)、24日(木)
13:00～17:00
場所 文化会館1階 工芸室

☎ とくしま地域若者サポートステーション
(☎088-602-0553) へ

ファミリー デイキャンプ 参加者募集



日時 4月27日(日)、29日(祝)
10:00～15:00(日帰り)
場所 YMCA 阿南国際海洋センター
内容 野外料理、クラフト
定員 各日20家族程度(先着順)
参加費 中学生以上2,000円
幼児・小学生1,000円
持参物 軍手(綿100%のもの)、水筒
申込方法 電話でお申し込みください。
☎ YMCA 阿南国際海洋センター
(☎33-1221) へ

第26回 阿南の加茂谷鯉まつり

開催期間 4月21日(月)～5月10日(土)
イベント 5月4日(祝) 10:00～(雨天順延)
場所 深瀬町河川敷

手作り鯉のぼりコンテスト作品大募集!

イベント時に手作り鯉のぼりコンテストを開催します。あなたの作った鯉のぼりを会場で泳がせてみませんか。入賞者には景品を贈呈します。

出品規定 大きさは8m以内で風雨に強い素材を使用すること
応募方法 4月24日(木)までに電話でお申し込みください。※作品は返却しません。

五月人形の募集!

鯉まつりに併せて五月人形展を開催します。ご家庭に眠っている五月人形をお寄せください。

人形の供養

日時 4月20日(日) 9:30～
場所 深瀬町八幡神社境内
供養料 5,000円
募集期間 4月18日(金)まで
申込み・問い合わせ 同実行委員会
(加茂谷公民館内☎25-0113) へ

ポリテクセンター徳島 職業訓練生募集

訓練科 溶接加工科
訓練期間 6月2日(月)～11月28日(金)
対象 公共職業安定所に求職の申込みをしている方など(選考あり)
受講料 無料(テキスト代等は必要)
募集期間 4月1日(火)～5月2日(金)

☎ ポリテクセンター徳島
(☎088-654-5102) へ



予防接種のお知らせ

事前に「予防接種と子どもの健康」を読んで、お子さまの体調のよいときに接種を受けてください。（保護者同伴のこと）

予防接種名	対象者		接種期間	接種場所
H i b感染症 小児の肺炎球菌感染症	生後2カ月以上生後60カ月（5歳）に至るまで		通年	委託医療機関
BCG	生後3カ月から生後1年に至るまでの間にある方			
三種混合 （ジフテリア・百日せき・破傷風）	第1期	生後3カ月から生後90カ月（7歳半）に至るまでの間にある方		
不活化ポリオ	生後3カ月から生後90カ月（7歳半）に至るまでの間にある方			
MR（麻しん風しん混合）	第1期	生後12カ月から生後24カ月に至るまでの間にある方	平成27年 3月31日まで	
	第2期	平成20年4月2日から平成21年4月1日生まれの方（いわゆる年長児に相当）		
日本脳炎	第1期	生後6カ月から生後90カ月に至るまでの間にある方（阿南市では3歳を迎える月の下旬に通知しています）	通年	
	第2期	9歳以上の方		
	特例対象者	平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方は1期、2期共に20歳まで接種できます		
ジフテリア・破傷風二種混合	第2期	11歳以上13歳未満の方		
ヒトパピローマウイルス感染症 （子宮頸がん予防ワクチン）	小学校6年生から高校1年生相当の女子 （阿南市では中学校1年生相当の方へ通知しています）			

※三種混合、不活化ポリオ、四種混合予防接種は①三種混合と不活化ポリオ②四種混合のどちらかでの接種となります。

※現在、子宮頸がん予防ワクチンは積極的にはお勧めしていません（平成26年3月時点）。有効性とリスクを理解した上で受けてください。また、平成26年4月時点において中学2年生から高校1年生に相当する方で子宮頸がん予防ワクチンを希望される方は、以前に送付した予診票で受診してください。

※転入された方、予診票をなくされた方は、再交付しますので、母子健康手帳をお持ちの上、保健センターへお越しください。

※委託医療機関の詳細は阿南市ホームページに載せています。

問い合わせは 保健センター（☎22-1590）へ

成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成

成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。希望される方は、事前に申請してください。接種は任意です。

対象 阿南市に住所を有する満75歳以上の方（接種日時点）で、過去5年以内に同ワクチン接種を受けていない方

期間 4月1日～平成27年3月31日

助成額 2,000円（生活保護受給者の方は7,500円）

※各医療機関の定める接種費用から、助成額を差し引いた額を医療機関にお支払いいただくこととなります。

申請方法 保健センターまたは支所・住民センターに申請してください。生活保護受給者の方は、申請時に生活保護受給者証を提示してください。

接種場所 市内の指定医療機関（要予約）

※指定医療機関については、かかりつけ医または保健センターにお問い合わせください。

※市外の医療機関で接種した場合は、助成対象となりませんのでご注意ください。

☎ 保健センター（☎22-1590）へ

風しん予防接種費用の一部助成を継続

対象 「妊娠を希望または妊娠する可能性のある女性」または「昭和39年4月2日～平成2年4月1日生の男性」であり、どちらも風しん抗体が低抗体価（HI法で16以下、EIA法で8未満（妊娠初期時に行う検査も含む））の方

自己負担額 3,500円（生活保護世帯は無料）

接種期間 平成27年3月31日まで **接種回数** 1回

申請方法 保健センターまたはお近くの支所・住民センターに備え付けの申請書を提出してください。申請時は、風しんの抗体が低抗体価であることがわかるもの（保健所または医療機関が発行する証明書、妊娠初期時の抗体価がわかる母子健康手帳）を提示してください。生活保護世帯の方は証明できるものを提示してください。家族による代理申請も可能です。

予診票の交付 保健センターで申請した場合はその場でお渡します。支所・住民センターで申請した場合は、後日、ご本人様に郵送します。

接種場所 市内の委託医療機関

※予約してから予防接種を受けてください。

☎ 保健センター（☎22-1590）へ



4月

つどいの広場・すくすく in 阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。

時間 9:30～11:30

日程 9日(水) 桑野公民館
16日(水) 加茂谷公民館
23日(水) 福井公民館

※ひまわり会館すこやかルームは

1日(火)、8日(火)、11日(金)、15日(火)、18日(金)、
22日(火)、25日(金)

☎ 22-1593 へ



4月

おひさまひろば 平日 9:00～16:00

(※=要予約)

4日(金) 高齢者とのふれあい食事会※
14日(月) 発育計測
16日(水) ミュージックケア(乳児)※
21日(月) 発育計測
23日(水) ミュージックケア(幼児)※
24日(木) お誕生会
25日(金) おはなしコロリン
28日(月) こいのぼり製作
☎ 那賀川子育て支援センター
(☎0885-38-1163) へ

4月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



平成26年度は、4月8日(火)から開設します。

みんなのひろば ☎44-5059

羽ノ浦さくら保育所子育て支援センター
平日 9:00～14:00 (お弁当タイム11:45～)

8日(火) いっしょに遊ぼう
15日(火) おはなしをきこう
18日(金) 折り紙で小物作り(ティッシュケース)
22日(火) お誕生会
11日(金)・25日(金) うたって遊ぼう

ここにひろば ☎42-0720

今津子どもセンター 平日 8:30～12:00
14:00～15:30

8日(火) はじめまして よろしくね
15日(火) 親子で作ろう こいのぼり
22日(火) お誕生会

ふれあいひろば ☎28-1725

橘子どもセンター 平日 9:00～14:00

8日(火) おはなしいっぱい
15日(火) みんなで遊ぼう
22日(火) お誕生会

なかよしひろば ☎21-2002

平島子どもセンター 平日 9:00～14:00

8日(火) おはなしのポケット
15日(火) みんなで遊ぼう
22日(火) お誕生会

子育て一言メモ - 「いってらっしゃい！」 -

子どもさんの入園・入所を控えている保護者の皆さんは、お子さんへの期待感いっぱいでお越しのことでしょう。けれども、子どもたちは不安と期待で小さな胸をドキドキさせています。「頑張って」だけではなく、「幼稚園(保育所)で優しい先生やお友達が待っているよ」「楽しいことがいっぱいあるよ。たくさん遊んできてね」など、うれしい園生活になるような言葉をかけてあげましょう。また、笑顔で「いってらっしゃい」「おかえりなさい」のあいさつも忘れないでください。保護者の方の優しい励ましの言葉が、幼稚園(保育所)の保育者との信頼関係を築きます。子どもたちは安心して登園できるようになると、友達と遊ぶことにも慣れ、楽しい園生活を送ることができるようになります。 **学校教育課**



阿南ファミリー・サポート・センター会員募集中!!

ファミリー・サポート・センターでは、子育て援助を受けたい人(依頼会員)と応援する人(提供会員)が会員となって有償で子育て支援事業を行っており、その依頼会員、提供会員を募集しています。登録は無料で、年中無休で支援活動を行っています。子育てに関するお得意な情報も発信していますのでご活用ください。

【子育て援助の内容】

- ・幼稚園、保育所等の送り迎え
 - ・保護者等の外出の場合の預かり
 - ・保護者等のリフレッシュの援助
 - ・休園、休校時の援助 など
- ※お困りの時は相談に応じます。

【援助依頼】

アドバイザーを通じて提供会員を紹介

【報酬の支払い】

依頼会員が提供会員に支払う報酬
月～金 7:00～21:00 700円/時間
土・日・祝日・年末年始、上記以外の時間帯
800円/時間

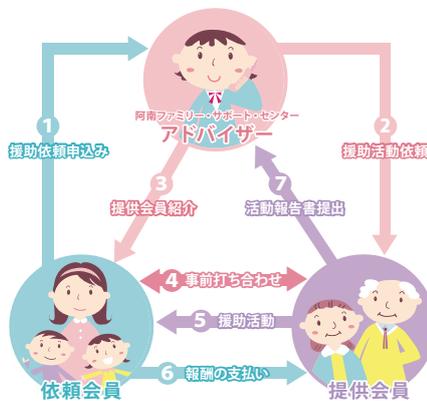
※2人目からは半額

【登録に必要なもの】

- ・保護者の顔写真2枚(3.5cm×2.5cm)
- ・印鑑

☎ 阿南ファミリー・サポート・センター (☎24-5550) へ

阿南市富岡町今福寺40番地17 阿南市社会福祉会館2階(阿南駅南隣)



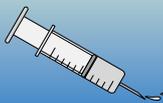
事前打ち合わせ お子様と一緒に提供会員宅を訪問し、依頼内容等話し合います。

かもだ岬温泉保養センター

【4月の休館日】

7日(月)、14日(月)、21日(月)、
28日(月)

☎ 同センター (☎21-3030) へ



犬の登録と予防注射のお知らせ



飼い犬は、登録（生涯1回）と毎年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。
次の日程で犬の登録と予防注射を行っていますので、犬を飼っている方は、最寄りの
場所に必ずお出かけください。 料金6,000円（登録3,000円、注射3,000円）

4月	地区	時 間	場 所
3日(木)	羽ノ浦	9:30~9:50	あすみが丘天神神社
		10:00~10:10	羽ノ浦分団第5班消防詰所前
		10:20~10:30	明見集会所
		10:40~10:50	岩脇選果場前
		11:00~11:20	岩脇小学校校庭
		13:00~13:20	羽ノ浦公民館古庄分館
		13:30~13:50	古庄八幡神社
		14:00~14:20	阿南市羽ノ浦支所
4日(金)	羽ノ浦	9:30~9:50	春日野中央公園
		10:00~10:20	親子ふれあいセンター前
		10:30~10:40	宮倉研修センター
		10:50~11:10	羽ノ浦神社前
		13:00~13:10	野神児童公園
		13:20~13:30	羽ノ浦公民館那東分館
		13:40~13:50	羽ノ浦老人憩いの家
		14:00~14:10	阿南市羽ノ浦支所
7日(月)	福井	9:20~9:40	福井駅前
		9:50~10:00	福井南小学校
		10:10~10:20	長谷川バス停前
		10:40~10:50	椿地集会所前
		11:00~11:20	農協後戸育苗センター
		11:30~11:40	大宮八幡神社前
		13:00~13:30	福井町総合センター
		13:40~14:00	内歩教育集会所前
8日(火)	桑野	9:30~9:40	阿瀬比八幡神社
		9:50~10:20	山口分館前
		10:30~11:00	川西集会所前
		11:10~11:40	桑野駅前
		13:00~13:30	浦の内集会所前
		13:40~13:50	岡元住宅入口
		14:00~14:30	大地田村商店前
		14:40~15:00	成松集会所前
10日(木)	長生・大野	9:30~9:50	西方大將軍神社前
		10:00~10:10	三倉玉泉寺前
		10:20~10:40	明谷コミュニティセンター前
		10:50~11:10	長生住民センター
		11:20~11:30	長生隣保館前
		13:00~13:20	下大野八幡神社前
		13:30~14:00	大野住民センター
		14:10~14:20	大野隣保館前
14日(月)	見能林	9:30~9:40	旧才見分館前
		9:50~10:10	中林町杉本商店前
		10:20~10:40	中林分館前
		10:50~11:10	北の脇石油裏の庵
		11:20~11:50	見能林公民館
		13:00~13:30	林崎正八幡神社
		13:40~14:10	大湯分館前
		14:30~15:00	津乃峰分館前
15日(火)	椿・椿泊・橘	9:30~9:40	働々バス停前
		9:50~10:00	上地消防詰所前
		10:10~10:30	椿住民センター
		10:40~10:50	小吹川原バス停前
		11:00~11:10	椿泊連絡所前
		13:00~13:20	鶯分館前
		13:30~13:40	海正八幡神社前
		13:50~14:10	橘町総合センター
14:20~14:30	橘こどもセンター前		
14:40~14:50	勤労者体育センター		

4月	地区	時 間	場 所
17日(木)	加茂谷	9:30~9:50	お松権現
		10:00~10:10	水井集会所前
		10:20~10:30	細野橋北詰
		10:40~10:50	農協大井支所前
		11:00~11:10	十八女コミュニティセンター前
		11:20~11:40	深瀬コミュニティセンター前
		13:00~13:20	楠根消防格納庫前
		13:30~13:50	加茂谷総合センター
18日(金)	新野	9:30~10:00	熊谷町集会所前
		10:10~10:50	新野旧家畜診療所
		11:00~11:30	東重友集会所前
		11:00~11:30	新野住民センター
		13:00~13:20	久田橋東詰
		13:30~13:40	新野西小学校前
		13:50~14:10	農協徳信集荷場前
		14:30~14:40	新富集会所前
21日(月)	那賀川	9:30~9:50	生谷バス停前
		10:00~10:10	阿南市那賀川支所
		10:20~10:40	芳崎市瀬商店前
		10:50~11:10	那賀川分団第2班消防詰所
		11:20~11:30	那賀川公民館
		13:00~13:20	黒地野上神社
		13:30~13:40	八幡八幡神社
		13:50~14:00	小延日吉神社
22日(火)	那賀川	14:10~14:20	島尻厳島神社
		14:40~14:50	江ノ島八坂神社
		9:30~9:50	古津八幡神社
		10:00~10:10	東とくしま農協西原出張所前
		10:20~10:30	大京原会館
		10:40~11:00	中島会館
		11:10~11:20	那賀川公民館平島分館
		13:00~13:20	赤池御獄神社
24日(木)	宝田・中野島	13:30~13:40	里八幡神社
		13:50~14:00	中島郵便局前
		14:10~14:20	御霊町御霊神社
		14:30~14:50	東町中島漁業組合前
		15:00~15:10	出島神明神社
		9:20~9:40	阿南市那賀川支所
		9:50~10:20	石本秀松園前
		10:30~10:40	宝田公民館前
25日(金)	富岡	10:50~11:00	阿南バッティングセンター横
		11:10~11:30	中原八幡神社
		13:00~13:10	上中分館前
		13:20~13:30	南島八幡神社
		13:40~14:00	王子神社
		14:10~14:40	柳島老人ルーム
		14:50~15:00	横見消防詰所前
		9:20~9:40	横見児童遊園前
25日(金)	富岡	9:50~10:10	黒津地八幡神社前
		10:20~10:30	王子バス停広場
		10:40~10:50	住吉老人ルーム
		11:00~11:20	住吉町住吉神社
		13:00~13:20	日開野コミュニティセンター前
		13:30~13:50	西新町木下家具店前
		14:00~14:20	阿南青少年健全育成センター前
		14:30~14:50	正福寺入口

生涯登録を済ませた飼い犬が死亡したとき、犬の所在地・飼い犬が変わったときなどは届け出が必要です。

問い合わせは 保健センター（☎22-1590）へ

4月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談（要予約） 3日(木)・17日(木)

時 13:30～16:30 所 市役所1階 市民相談室
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 8日(火)・22日(火)

時 9:30～11:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 25日(金)

時 14:00～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30～16:30 所 消費生活センター
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 9日(水)

時 13:30～16:00 所 加茂谷公民館、宝田公民館
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 30日(水)

時 13:30～16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性の生き方なんでも相談（要予約）

日 1・8・15・22日 時 13:00～17:00
 日 11・25日 時 13:00～16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談（要予約） 今月はありません

時 9:00～15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※5月の相談日は1日(木)です。

子育て家庭教育電話相談（来所相談も可）

日 月曜日～金曜日（祝日除く） 時 9:00～12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

時 10:00～15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

4月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、市内の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00～17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせは
6日	馬原医院	新野町	☎36-3339
13日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
20日	井坂クリニック	津乃峰町	☎27-0047
27日	宮本内科明治橋診療所	羽ノ浦町	☎44-3700
29日	木下産婦人科内科医院	学原町	☎23-3600

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番17:00～22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会（☎22-1313）までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。（事前の電話連絡は不要です。）

4月の市税

- 固定資産税（第1期、全期）
 - 軽自動車税（全期）
- 納期限は、4月30日(木)です。納め忘れのないようにしましょう。

日曜相談窓口 27日(日) 8:30～17:00（市役所1階納税課）

問い合わせは 納税課（☎22-1792）へ

4月の平日延長窓口

2日(水)・16日(水) 17:15～18:15 市役所本庁1階

- 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
（※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。）
 市民生活課（☎22-1116）へ

- 納税相談 納税課（☎22-1792）へ

スポーツ施設4月の休館日

スポーツ総合センター（温水プール）	7・14・21・28日
那賀川スポーツセンター	2・9・16・23・30日
羽ノ浦総合国民体育館	7・14・21・28日
羽ノ浦健康スポーツランド	7・14・21・28日
県南部健康運動公園	1・8・15・22・30日

人口と世帯数

人口 76,634人（-84） 世帯数 30,053世帯（-3）
 （男）36,944人（-27）
 （女）39,690人（-57）

※平成26年2月末日現在
 カッコ内は前月対比

編集室の窓

感動のソチ五輪から1カ月余り。今でもあのシーンを思い出すと胸が熱くなります。フィギュアスケート・フリーで浅田真央選手が最後のポーズを決めた瞬間、涙した人も多かったのではないのでしょうか。幸いなことに4月、浅田選手を間近で見る機会を得ました。ソチの銀盤に名を刻んだメダリストたちも集結するアイスショー。瞬きせずに、その姿を目に焼き付けてきたいと思います。（山田）
 毎朝、同じ時刻の汽車に乗っていた高校生の姿を、いつのまにか見なくなりました。卒業したのかなと思うと、少し寂しいような気もします。まだひんやり冷たい春の風に、「出会い」と「別れ」を強く意識させられる季節。これからも、取材先で出会ったたくさんの方との「縁」を大切にしていけたら。そんなことを思いました。（相田）

阿南ぶらりまち紀行 ～地域の輝き～

第92回

ふるさと「阿南市」のすばらしい魅力を再発見!

梅の郷 明谷梅林 売店

伝統と誇りを受け継ぐ梅の郷明谷梅林(長生町)



梅、桜、ホタル、紅葉と、四季折々で豊かな表情をみせてくれる明谷地区。なかでも3月はもつとも華やぐ。梅が満開となり、堂谷川沿いに白やピンクが浮かび上がる光景は息をのむ美しさ。梅が古くから明谷の象徴として市民に親しまれてきたのもうなずける。出迎えてくれるのは花だけではない。梅の馥郁たる香りを多くの人に届けたいと、梅林づくりに情熱の限りを注ぐ「梅の郷明谷梅林」の皆さん。春の訪れを喜ぶ屈託のない笑顔に出会うと、心はもう春色だ。

明谷梅林の歴史をひもとくと、1633(寛永10)年頃まで溯る。溪の端に自生していた数本の梅の木を愛した地元の人々が、苗木を作り育てたことに始まる。接木の技術も習得。梅の好相場が後押しし、次第に広がった。昭和37年の梅林開きには1万人の花見客が訪れるなど、明谷地区のシンボルに。後に、明谷梅林保存会が誕生し、長年にわたり梅林まつりが開催されてきた。しかし、農家数の減少や会員の高齢化などにより、継続を断念せざるを得なくなった。



危機的状況を救ったのは、長年まつりに携わってきた奥田國夫さん(70歳)のひと言だった。「どないぞならんか」。年齢を逆行させる尽きない意欲が周囲の心を動かした。新たに2人の会員を迎え、「梅の郷明谷梅林」として新たな船出を切った。

「花見の時季が来るたびに心躍らせてきた、あのワクワクする気持ちはどうしても忘れられなくて。観光の時代にあつて、止めてしまうのはもったいない。夢を持ち続けたい。体が動く限り頑張ろうと思います」

華やかな看板は意気込みの表れ。それに応えるように、地元の婦人会や市民ボランティアも応援に駆けつけた。伝統と誇りを受け継ぐ人々の思いに触れた時、新たな梅の魅力に出会えたような気がした。先人たちが思いを寄せ、曲折を経てきた梅林まつり。農園をどう守り、生かしていくか。問いかねは時代を超えて続く。

